京城日報

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番一、長六千九番二 振替京城三〇〇番
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介

京城日報 急ぐ可からず

林檎畑を仕立たる者あり。滿二箇年を經たる三年目に隣人來りて園主に作げて曰く『既に二箇年を過ぎたれど思はしき結實を見る能はず。是れ林檎の木の不良なる爲なり。速かに拔き去りて他の良種を植替ふ可し』と若し園主にして此隣人ほどに短慮ならば、或は林檎の木を拔き去ることもあらん。或は竊かに他より林檎を買ひ來りて、我が林檎畑の所產なりとして誇示することもあらん。

朝鮮の政治を論評して今日尚ほ事功擧がらずとて非難する者あり。林檎は何年目に果實を結ぶべきかを知らざる隣人は、始めより林檎畑に就いて批評する資格を有せざるが如く、此政論家は政治に就いては盲目にして、殊に朝鮮の政治に關しては始めより何等の識見をも有せざる者なり。群盲撫象の評言を相手にせば、林檎の木を拔き去るか或は竊かに林檎を買入れて之を示すに到る可し、馬鹿の骨張とは斯くの如き事を謂ふなり

朝鮮の事が十年二十年にて行くものと想ふが抑もの見當違ひなり論より證據。總督始政十年にして最早一安心と氣を許したる頃、お灸を据られたるは何人も承知の事なり。明治の維新は一世帶內の出來事にして、朝鮮の事とは全く種類を異にすれど、それでさへ尚ほ萩、熊本、佐賀、鹿兒島の動亂もあり、明治二十三年に教育勅語は煥發せられたれど、思想の動搖は直に鎭靜せざりき。此邊の事を少しく顧みたらば、朝鮮の事が左程了解に苦しむ可きことにはあらざる可し。

重病患者の恢復期に當り、恢復を急ぐほど危險なることはなし。朝鮮の事も急に行けるものと思ふほど大なる間違ひはあらざるなり。急に行けると思ふが故に、端からは性急にして無理なる注文をなし、事に當る者も爲めに根本を考ふるの餘裕なく二年三年の後に結果を見得べき程の事況なる眼前の小事にのみ心を勞するに到るなり

評論家も自己の明を誇らんが爲めに朝鮮の政治を論評するにもあらざる可く、當事者も自己の功績の爲めにするにもあらざるべし、期する所は共に一千七百萬の鮮人の幸福を增進して以て聖明に答へ奉るにある可きを疑はず。爲す所は斯くの如くにして求むる所は斯くの如くならば是れ木に縁つて魚を求むるのみにあらず、心力を盡くして之を爲すも、恐らくは却て後の災あらん。評論家も當事者も荻生徂徠の謂ゆる『民之父母』たるの心懸けを以て、此土の爲め此民の爲め親切を盡くすことを其宿願とす可きなり。

齋藤總督は『朝鮮の事は急ぐ可からず』この徹底せる識見を有せらる。願くは此考への上下に行き渡りて、あらゆる事を其根本に基づけて考察し、一時を糊塗するの短見を去り、以て朝鮮百年の大計を鞏固ならしめんことを。(西郷)

警察界の趨勢(二)

法學博士 松井茂氏講演

然るに今度は國際聯盟と云ふ一の恒久的國際的機關が出來た。そうして國際的生活の安全を期する爲に規約が出來て如何なる問題も

國際聯盟 の舞臺に提案することが出來ることになり又其の結果として國際行政と云ふ國と國との間の行政も始まつて來た。是れと同時に又國際警察と云ふものも生じて來た。隨つて警察と云ふ者は一國內の治安を維持すると云ふばかりの意味合でなくなつて世界に於ける國と國とがお互に旅行も仕合ひ貿易し或は傳染病や犯罪人の取締も實行し或は火災若くは其他の災害豫防の仕事も世界各國が共同力を以て實行しやうじやないかと云ふことになつた、尤も以前から萬國會議なるものは行はれたが其効力は有名無實であつた。

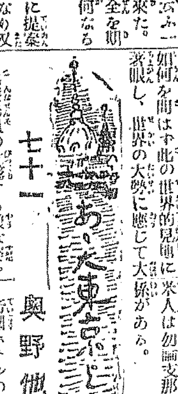
何等の威 力何等の實行力もなかつたのである。然るに國際聯盟には威力が與へられ權力が與へられた。權力といふのは卽ち強制力である。國際聯盟規約の一箇條には勞働問題に關するものがある。卽ち勞働時間の制限問題と勞働賃金の問題とである此の問題は實に世界的問題であつて。東洋は歐洲より勞働關係の諸件が進步して居ないが爲に當分八時間勞働制を執ることは出來ないけれども、何時かは八時間制を採用しなければならぬのである。內地でも朝鮮でも此の問題に對しては多大の注意を拂はなければならぬ。

次に人身賣買禁止問題が國際聯盟に依つて強制的實行力を有つことになつた。日本は五大強國の國の內に加はつて居る所から、其國際警察として若し日本に於て人身賣買のことがあつたならば世界の人に非常なる耻辱である。是は人共同して斯の如き弊風を一日も早く除去しなければならぬ。阿片問題も亦之と同一である。阿片を喫すれば非常なる愉快を感ずるのであるがしかし之は人命に拘る世界の

人道問題 となるのである。故は國際警察は是をも取締ることになつて居る。又阿弗利加土人の如き野蠻なる人民に銃器を携帶せしむることは、矢張り國際警察の問題として禁止して居るのである。野蠻人に銃器を携帶さすことは危險だからである。其の他衞生上の問題なども皆國際聯盟の問題として聯盟會議に提出することが出來るのである。隨つて我々は內鮮人の如何を問はず此の世界的見地に著眼し、世界の大勢に應じて大に

東洋の文 明を發揮し以て外國に對して耻ちないやうに能く協同して行かなければならぬ。吾人人類が世の中に生活するのは言ふ迄もなく世界の平和を維持して人類の生活を安寧にするが最終の目的である之を根本の原則として發しては聯盟會議の問題、國際警察の問題ともなるのである斯くの如く世界的の平和安全を維持することが現代の國際問題であるが、此の國際警察が朝鮮に於ては現在如何なる立場にあるかと云ふことを諸君と共に大に研究して見なければならぬ

朝鮮と國 際警察とが如何なる關係にあるかと云ふに、第一に日本は新義州を以て支那と境を接して居る卽ち新義州は我日本の玄關である。隨つて歐米人は勿論支那人と密接なる關係がある。



七十一 奥野他見男

此塵先祖の吃驚する樣な姿をして乘つても電車に乘られやしない、香此の夜會服一等の爲め身分が從三位勳二等の樣に昇上して了つた。眼でも應でも自動車でけつた。眼でも應でも自動車の中で葉卷を吹かさなくちや。自動車は婆の手前『身の程知らずめ』女房の私は尻ッ尾から洗濯してゐるぢやありませんか』と當擦られるのがイヤさに、レンコートで身體をつゝみ隣へでも行く樣な風をして外へ出たが、凡そ帝國ホテルへ行くさもあらう者が、況んや夜會の花形の樣に自負してゐる者が、自動車に乘らずスゴ〳〵歩いて來たとあつては其の悔正に千載に遺る可しと察したので、急いで博士の家へ行つた、博士は當日自動車で家族一同打揃ふて出掛けると聽てゐたので、その一員に加はらむが爲めである。幸ひ一同はまだ出發前であつた。

『ヨーい、所へ來た、さ一緒に』と云はれて、フンゾリ腰かけた嬉しさ。一年に三度しか買はぬ葉卷、思はず手が震つだ。お隣で令孃の一人は坐る所がない、小な氣に入らん顏して己れを見ると、『さア、さア、貴女は私の膝へおかけ』と氣轉を利かして奧樣は早くも抱き取つて了ふ。斯くして自動車は歡樂に滿ちた五人の乘客を載せて、夕の都の巷を一散に走り拔けた。

帝國ホテルの前へ來ると、幾十の自動車、幾百の俥で門內はギッシリ一杯になつてゐる、其の上更に無數の自動車が門外に待たされてある。蜿々として長蛇の如く次第々々に一歩は一歩へと進んでゐる。客を下しては去る先の自動車の動くのを待つてゐるのだ、全で帝劇の四等の切符を買つてる人間と同じだ。

その裡己れ等の降りる番が來た。正面の玄關『どたりと横付けにされると、運轉手恭々しく扉を排して來る。從三位勳二等顏は葉卷を口にして悠然として出て遣つた、續いて金色まばゆく着飾つた二令孃、夫人、それにビイ博士。

入つて行くと、オー何と云ふ華やかさであらう、明かるい電燈の光に照されて赤に背に白に今日を晴れと着飾つた各國大公使夫人令孃の姿のさても美しさ、その間に介在して睦じく貴公子連と物語つてゐる日本夫人令孃の姿は同じくダイヤの如く輝き燦ふてゐる。香水の漂ひか脂粉の香か、云ふに云はれぬ濃艶な嗅が鼻をついて來る。

『ヨー頭を何うなすつたんです』と、聲をかけた者がある、見ると己れの好きな青木參事官だ。『やア貴方も被居たんですか、頭ですか怪我したんです』

母之友九月號 本日出來

母は強し……主幹 都河龍
女は弱し、されど母は強し。強く雄々しき者よ、汝の名は母なりと斷ぜし新しい教訓。母たる方は是非お讀み下さい

五十人の子供の母
愛兒の爲に全部を筆寫せし賢母

私の母
人格的感化を及ぼせし私の母

婦人海の旅會に加はりて

附錄 洋服下着型紙

逆兒 批評……學士

▲扇風で起る神經痲痺……宮本仲
▲母乳の飲ませ方と牛乳法……醫學博士 瀨川
▲夏から秋に多い子供の病氣……醫學士

急な劇しい赤痢 看護批評……吉田學士

子供の日と親の日を設けて……四方田夫人
子供を旅行させるに伴ふ注意……井村夫人
子供本位の家族的旅……
子供本位の日歸りの旅

▲育兒問答……吉田學士解答

長篇小說 慈悲心鳥 菊池寬氏作

自由の願ひ……
我子の行方……

定價 東京牛込 婦女界社

杜氏釀造要訣

大藏省釀造試驗所技師 江田鎌治郎先生著

發兌元 東京神田 明文堂

出版案內

鴨綠江ぶし やすきぶし 送共二十二錢
新俗謠 なお方 送共十九錢
新詩歌本(金色夜叉其他) 送共四十錢
催眠術 實驗心身強健法 送共五十五錢
男女の分化と戀愛 送共一圓六十五錢
生殖器研究と根治法 送共九十二錢
日本人の祖先 送共一圓八十五錢

京城本町 振替二二二 ウツボヤ書店

地方青少年諸君の好職業

▲年齡が若いからとて父兄を頼るばかりが能事ではない。獨立自營の途を打開かれよ▲本社の依託する業務は地方に居ても出來ます(保證金保證人不要)▲業務は頗る簡易で高尚家業や通學の傍ら充分出來る而も收入多大▲ハガキで東京小石川區小日向水道町第一出版社へ申越次第詳細なる案內書を急送す但至急を要す

內外評論

特大號

朝鮮之文化

◎最も熱烈なる朝鮮之文化號は豫定の大使命を果せり!!

▼朝鮮の文化の過去現在及將來……貴族院議員 文學博士 澤柳政太郎
▼吾人は產業立國の國是に殉す……京畿道知事 工藤英一
▼朝鮮農業の過去及び將來……總督府農務課長 篠原英太郎
▼海陸の天產放資に利あり……慶尙南道知事 佐々木藤太郎
▼朝鮮の工業を大規模に導け……中央試驗所長 工學博士 三山喜三郎
▼天惠地福を利導せよ……慶尙北道知事 藤川利三郎
▼朝鮮に於ける土木及建築事業……總督府土木部長 原靜雄
▼平安南道の一大利源……平安南道知事 篠田治策
▼吾人は無理解の批判を排す……總督府事務官 丸山鶴吉
▼農業經濟の智識慾涵養……忠淸北道知事 米田甚太郎

▼天の時地の利人の和……黃海道知事 朴重陽
▼開始されたる朝鮮煙草專賣……總督府事務官 林茂樹
▼將來有望なる北鮮の產業……咸鏡北道知事 上林敬次郎
▼林政の恢擴は國家經濟の基調……總督府山林課長 岡崎哲郎
▼治山事業の振興と利殖……京城 齋藤音作
▼多望なる朝鮮の甜菜事業……總督府技師 高石政次郎
▼財界鮮人諸君に……朝鮮銀行理事 吉田節太郎
▼朝鮮纎維事業の現在及び將來……總督府技師 鄕澤正章
▼我が朝鮮郵船會社の使命……朝郵專務 松崎時勉
▼朝鮮窯業の合理的振興策……總督府技師 小山一德

▼朝鮮之文化宣傳を叫ぶ……內外評論社長 景山義郎
▼保たれ得たる朝鮮の治安……總督府警務局長 赤池濃
▼朝鮮鐵道の沿革及施設綱要……滿鐵京城管理局長 久保要藏
▼內鮮の經濟的結合……朝鮮總督 齋藤實
▼朝鮮の產業及び工業一班……總督府殖產局長 西村保吉
▼朝鮮の鐵道政策に緊張味あれ……殖產銀行頭取 有賀光豐
▼世界の大勢と海外發展……前大藏大臣 貴族院議員 勝田主計

▼民族自決と朝鮮問題……前衆議院議員 貴族院議員 鎌田榮吉
▼朝鮮財政經濟私見……總督府財務局長 河內山樂三
▼朝鮮の交通機關は充實せりや……南滿洲鐵道常務 賀田直治
▼朝鮮統治は積極施設の時期……政務總監 水野錬太郎
▼朝鮮鐵道の現在及び將來……總督府鐵道部長 弓削幸太郎
▼朝鮮の前途は有望なり……貴族院議員男爵 松岡康毅
▼朝鮮の經濟的文化……朝鮮銀行總裁 美濃部俊吉

▼巫を通じて觀たる內鮮共通の風俗……文學博士 鳥居龍藏
▼全羅南道は朝鮮の寶庫なり……全羅南道知事 亥角仲藏
▼朝鮮生產界の大宗……總督府專賣課長 今村武志
▼理想的工場地としての本道……平安北道知事 飯尾藤太郎
▼民衆教育の時代が來た……總督府學務課長 松村松盛
▼要は天產の開拓に在り……忠淸南道知事 金寬鉉
▼最も有望なる朝鮮の水產業……總督府水產課長 郡茂德
▼秋穫の擴充は良田の助成……全羅北道知事 李軫鎬
▼朝鮮に於ける社會事業の梗概……總督府社會課長 矢島杉造
▼曠野千里の資源を拓け……咸鏡南道知事 李圭完

▼食糧問題と釀造業の將來……總督府技師 牧山正德
▼朝鮮文化の根源は鐵道網の充實……京城商業會議所副會頭 釘本藤次郎
▼朝鮮に於ける釀造工業……總督府技師 淸水武紀
▼大釜山建設の將來觀……釜山商業會議所會頭 香椎源太郎
▼第三者としての統治觀……東亞商工會社社長 小杉謹八
▼私の不平のいろ〳〵……京城商業會議所書記長 大村友之丞
▼鐵政產業化の急施を叫ぶ……釜山商業銀行頭取 迫間房太郎
▼朝鮮の宗教界を通じて……京城 吉川文太郎
▼朝鮮統治の根本義……朝鮮中央鑛油會社社長 靑木作太郎
▼群山の商港的價値……群山商業會議所會頭 大澤藤十郎

◎壹萬部の增刷は內地有識者の机上に異彩を放てり!!

▼朝鮮の事業と人物
▼嚴正なる高批を仰ぐ(編輯局)
▼編輯の後に(社同人)
◇會社の評論
▼朝鮮金剛山遊記
▼朝鮮のパラダイス
▼朝鮮の狩獵地
◇朝鮮の產業
▼朝鮮私設鐵道各社の內容
▼朝鮮神社造營紀要

特大號 金貳圓

發行所 內外評論社

米國の都合により代表 七名に增員されん 和蘭白耳義も參加せん

【東京電報】華盛頓會議各國代表は五名乃至七名と云はれしが米國の都合により結局七名になるべき模樣なりとは目下米國にては婦人及勞働團體より一名宛の代表を參加せしめんとの運動あり政府に於ても考慮中なれば或は軍備會議委員外に之等代表を任命するやも知れず米國が勞働代表者の參加を許す事にせば各國も勞働代表を一名宛參加せしめざるべからず之等の關係より米國政府は未だ決定せざるも和蘭白耳義の參加希望に對して太平洋關係諸國を參加せしむべしとの當初の聲明ありしを以て結局この二個の代表は其關係事項審議の際に於て特に參加を許す事となるべし

林大使會議に參列せん

【倫敦二十日發電】林大使は國際聯盟會議に參列する筈なり

回答は廿三日に

【東京電報】二十二日の外交調査會にて審議の後發せらるべき對米回答は即日米代理大使を外務省に招き內田外相より之を手交すべし之を二十四日一般に發表する事既報の如し

商業會議所聯合會より 代表派遣運動 外務省より中止通牒

【東京電報】全國商業會議所聯合會は去る六日の總會に於て軍備制限に關し國際聯盟成立し今は軍備制限が聯合國と問題となりたる際支那の正義公道と共に世界の平和を念とするより我國に關係ある各國と協定を爲し國際間の平和を希望し以て商業界の發展に盡力を傾注するは國家の急務なりと論斷し軍備制限を斷行して產業の發展に盡力すべしと決議したる關係上今回華盛頓會議に於て軍備制限會議開催せられ我國も亦之れに參加することに決定したるを以て全國聯合商業會議所として政府と協定して右會議に列席し我政府の觀點を以て本決議の無意味に終はらしめざらんことを期せざるべからずと爲し全國商業會議所より代表者を派遣すべく私に協議し愈々具體化せんとせられたるも之れを聞知したる我外務省は外交に名を藉りて商業會議所が軍備制限を唱へて立たんとするは外交上不利なりとして右運動を中止されたしとの通牒ありたるを以て會議所は已むなく代表者派遣を斷念し今回は沈默し以て總會の決議を貫徹せしむる方針に出づる外なかるべしと

帝國の提案議題

【東京電報】華府會議に對し、帝國政府の提出すべき議題は、左の如しと確聞す

(一)軍備縮小問題(二)太平洋及び極東に於ける各國の門戶開放、機會均等、領土保全を徹底ならしむる事(三)本會議及び委員會共に之を公會する事

而して第一項に關しては太平洋上に於ける防備の撤廢を期し、各國一樣に且つ同時に軍備の縮小を斷行せざるべからざる所以を力說し、各國代表者との豫備交渉に於て意見一致し、協定を斷行するに於ては、如何なる程度まで軍備を縮小するも更に異議あるものに非ず、各國が全廢すれば日本も亦之を全廢すべしと做し、第二項は太平洋沿岸諸國に於ける機會均等、門戶開放、領土保全及極東方面、支那西伯利の門戶開放、機會均等、領土保全を嚴守し、之を徹底せしむるもの、即ち根本原則を以て議題と爲すにあり、故に各國の提案にして右根本原則に適合せざるものは議題として論ずる資格なき事を主張せんとするもの也而して第三項は委員會も會議も共に之を公開し、世界各國民をして會議に對する疑惑の念を除却せしめざるべからずと云ふに在る也

三國同盟の要無し と米國の意見

【華盛頓十九日發電】其筋にてはロイドジョージ氏提案にかゝる三國同盟が米國にとりては不滿足なりと仄かしたり米國は太平洋問題に關する協商取極並に其の適用によりて日英米は三國同盟をなさずとも三國同盟と同結果を齎し能ふべしとの意見を抱懷し居れり

滿鐵社長東支長官會見

【長春電報】早川滿鐵社長は東支鐵道長官と會見せるが何等か[illegible]

駐日新米大使赴任期

【桑港二十日發電】新任駐日米國大使チャールス、ビーチャー、ウォーレン氏は本月三十一日ゴールデンステート號にて日本に向け出發赴任すべく氏は日米間の懸案たる加州問題其他につきて日本當局と交渉すべく當地商業會議所にては盛んなる送別會を開く筈

日本學童隔離法

【桑港十九日發電】日本人學童隔離法實施以來ウォッソンヴィル附近に隔離學校一校を開校し排日運動頗る強大なるペンリン、ブレーサーにては日本人學童のため隔離學校若しくは特別室を設けんとしつゝあり、ニューカッスル、ベリースにては日本學童維持のため一ケ月百弗を提供の筈なり

シンフエン黨議會秘密會

【ダブリン十八日發電】シンフエン黨議會は英國の講和提議につき秘密會議を開けり

メソポタミヤ國王選擧

【カイロ廿日發電】デーリーメールは發表して曰くバグダフドよりの空中郵便によればメソポタミヤの選擧にてエミヤル、フエーザルは市民一致にて國王に選ばれ二十一日の即位式に參列するため三十萬の市民はバグダッドに集まれりと

單獨講和に反對

【伯林十六日發電】米國の對獨講和條約に關し米國は戰爭中獨逸が失せし生命につき賠償を要求すべしと傳へらる、が獨逸にては既にベルサイユ條約にて其の承諾し得べき最大限度以上の負擔を課せられ居れば此上更に讓步を要すべき如何なる條約にも調印する能はずとなし居れり

戰爭責任獨になし と獨の輿論講和案に反對

【伯林二十日發電】獨逸は米國の單獨講和提議中に獨逸が戰爭に對して責任ありとの條項を含み居るに失望し獨逸に於ける政府反對派は之を政府に利用せんとし政府にして此戰爭責任の條項ある講和條約に調印せんが內閣瓦解の虞ある迄に一般の感情を昂むるに至れり輿論は戰爭の責任獨逸にあるを是認するを欲せざるなり

塞國新王盲腸炎を患ふ

【華盛頓十八日發電】セルビヤ公使館に達せる電報によればセルビヤ新王は盲腸炎の爲ピーター王葬儀參列を差止められたり

航空借款の調印

【上海廿一日發電】航空借款百萬磅は十七日午後二時航空署代理署長とヴィッカース會社代表者との間に同署にて調印されたり

ジオージヤに惡疫流行

【倫敦二十日發電】ジオージヤ情報局の發表に曰くジオージヤには虎列拉、黑死病、猩紅熱を極め此外窒扶斯だけにても日々三四十名の死者ありと

黑龍州議會開會

【浦鹽電報】黑龍州議會は去る十三日より開會せられたるが其議員の七割は共產黨の味方なる農民黨にして從つて議席の殆ど全部は共產黨及其與黨と見るべく議事は相變らず資本主義の國家攻擊で花を咲かせりと

露國に食糧到着

【リガ電報】ペトログラードに麥粉十萬封度を積込める米艦入港し其の他近く三十隻の艦船入港の筈なるが何れも食糧を滿載せるものなりと

南滿東支兩鐵道協定せん

【大連電報】早川滿鐵社長は東支鐵道長官等と會商の結果滿鐵東支兩鐵道間に[illegible]四百五十萬圓を東支鐵道に貸付くべく之が交換條件として支那側に[illegible]より貨物連絡輸送を承諾するに至るべく[illegible]

李王殿下には明後二十四日王世子御誕生御命名式の東京にて擧行せらるゝに付き三十日より[illegible]

社會重要電報

立花大將の首[illegible]

東宮殿下御歸朝と陸軍側

【東京電報】皇太子殿下には來る九月三日御歸朝に就き陸軍省は宮內省當局と軍隊奉迎に關し種々協議打合せを爲しつゝあるが御出發の際と多少異る處あるべきも大體に就て近衞衞戍地軍隊約半數を東京驛より高輪東宮御所に至る沿道に堵列奉迎し東京驛には近衞步兵聯隊より一ヶ大隊の外軍樂隊をして奉迎せしめ又橫濱の岸壁にも同樣一ヶ大隊を派遣すべく猶御着京に際しては參謀本部前の廣場にて二十一發の皇禮砲を發射すべしと

御使一行着京 御禮言上の爲日光へ伺候

【東京電報】李王世子殿下王男子御誕生祝賀の爲東上せる李王殿下御使李王職長官李載克男一行は二十一日午後七時三十分東京驛に安着し麴町區平河町三丁目旅館金星館に入れるが今二十二日は鳥居坂なる李王世子邸に伺候して御喜びを申上げ明日日光御用邸にも伺候し御禮を言上し李王殿下よりの螺鈿寶石入り御手函一組を獻上すべし

放逐犯人告訴 却下

【桑港十九日發電】七月十五日ターロック日本人放逐事件に關しジエームス、ゴルシー等七名より誘拐の告訴ありたるが昨日モデスト保安裁判所にて却下されたり

上海人心恟々

【上海二十一日發電】江蘇督軍齊燮元氏は昨日來城外を嚴重に警戒せるを以て市民は何事か起らん事を虞れ人心恟々たり

早川社長撫順炭坑を視察

【撫順特電】早川滿鐵社長松岡理事の一行十餘名は二十一日午前十時五十分着列車にて新任視察の爲め來撫驛には炭礦關係者並に官民多數の出迎へを受け夫より女學校に於て一般社員に接見訓示を兼ねたる訓示あり午後二時より神社に參拜し大山坑モンド瓦斯廠大堀を視察二十二日午前八時より小學校及病院等を視察し夫れより各坑口を一巡の後午後三時發列車にて出發せり

富谷大審院長勅選されん

【東京電報】大審院長富谷鉎太郎氏は來る十月四日定年滿期と共に引退し同時に貴族院議員に勅選さるべしと云ふ

物價騰貴の原因は國民浪費の弊に依る 神野大藏次官談

財界は此の狀態を以て漸次恢復の道程に在るものと思惟す物價も是れ以上高騰するが如きことはあるまい如何しても一國の經濟狀態を好況ならしむるには對外貿易を奬勵して輸出を旺盛ならしむるに限るが然し輸出を爲すには世界の市場が好況を呈して之を消化するの餘裕がなければならぬ現在果して歐米の市場に於て我が國の生產品を消化するに充分餘裕ありや否やは疑問である對外貿易を盛にし輸出を盛ならしむるには是非生產費を安くして外國品と拮抗せなければならない

生產費を

低減にすれば勞銀を低下せなければならぬ今日勞銀を低下するに於ては勞働者が如何なるかと云ふ此の問題をも考究せなければならぬ仲々單純には行かぬ大問題である物價の高騰には種々の因果關係があることは勿論であるが近年我が國民が浪費する事の多いを閑却してはならない此の浪費は確に今日の物價を高騰せしめた一大原因なりと斷ぜざるを得ない農村と云はず漁村と云はず近時物質文明の進步に伴ふて奢美と云ふか奢侈と云ふか兎に角凡ての方面に浪費する事が多くなつた百姓が

田圃路を

自轉車で驅けて居るのが近頃は激增する樣になつた自分などが知つて居る範圍でも勞働者は以前は帶なども木綿か金巾と極まつたものであつたが近頃と來ては縮緬の兵兒帶を持たぬものはない樣だ殊に工業勞働者の奢侈等は一層のものがあるではないか是等は一面から云へば地位の向上とか生活の進步とか何とか云ふであらうが何れにしても未だ充分なる餘力だも持たないのに急激なる奢侈を好み浪費する機會の多くなつた事は大に戒しめなければなるまい何事も一足飛びで急激な變化を望むことは禁物である

歐米に心

醉せるが如く好く歐米を漫遊し歸朝せる者の一、二に祭は一も二も賞めちぎつて居る樣だ譬へば道路にしても倫敦の表通りの極めて目拔きの場所だけを素通りして其の完備せるを說くものがあるが彼等の多くは曰く我が國の道路はまるで話にならぬ自轉車の通る路がない速かに之を改造して自轉車でも何んでも通行の出來る道路にせなければならぬと何んとか都合の好い勝手な事ばかり並べ立て一向費用の勘定はお構ひなしだ何事も經費の伴ふ事を閑却して居る樣だ元より道路の改良等は結構であるが然し急激に徹頭の如何をも顧みずに着手するが如き事は自分は餘り好まない何んとなれば倫敦の如きも其の裏通りには自轉車の通らぬ道が澤山あるではないか亦スコットランド邊の田舍に行くと

小學校の

生徒等の大半は跣で登校して居る路傍で放尿自在である別に英國だからとて我が國だからとて相違があるものではないそれを歐米視察に出掛けた者が表通りを見て其裏通りを忘れて居るから頗る迷惑するのだ我が國なども此の永い時間がかゝつて英國の文化も急激に築かれたものではない永い時間を以て漸次向上發展せしめなければならぬ退嬰的は國民の慾せざる處なるも奢侈は大に愼み戒しめなければならぬ殊に我が國民性の缺點とも云ふべきことは勞働を神聖視せぬ風習がある樣だ職業には所謂貴賤なしであるが我が國民は此の美風が缺けて居る樣だ何も

勞働者の

子供だからとて勞働を賤しむには及ばない六千萬の同胞が等しく學者や勤め人になるには及ばない歐米人になると此の點は頗る徹底して居る大臣でも何んでも或は職工でも同等である實際彼等の自身でも斯く信じて居る造船所の船大工の如きは永い經驗を積むだけ其の技術も熟達するものであるから大工の子は必ず大工に仕立てゝ父祖の遺業を完成する事に努力するのである製鐵事業の職工でも左樣である眞に天職として自己の職業に忠實であるには服に堪へない我が國の其場限りの職工とは同日の論ではあるまい、自分も我國工場勞働者の狀態に付ひては平素から研究もし目擊して居るが譬へば休憩の時間であつても午後二時になると一寸十五分間の休憩を與へる習慣であるが此の二時になる前から

十分前位

ひから既に休憩の用意を爲す爲めに活動が鈍るそれから十五分の休憩を爲して更に仕事に取り掛るまでは亦十五分間もゴタ〜して居る後三四十分間は此の休憩に空費せらる、のである歐米の職工は工場に馴れて居るから斯る空費する時間が少い宛ら行つて居る樣だ好く勞働爭議の問題等で勞働時間の問題等もやかましい樣だが勞働者の狀態では少々虫が好過ぎるから彼等自身も亦反省する處がなくてはならない(東京支局)

滿鐵疑獄事件秘密の鍵を握れる

撫順炭坑前庶務課長小比山直登氏は目下渡米中なりしが今回[illegible]題の黑白を左右するものなりと

重要軍事書類

[illegible]師團經理部の[illegible]要書類を所持し居りたるため相浦大隊は直に某方面に活動を開始せりと(萬山)

特用作物實收額 朝鮮總督府調查

最近總督府の調查に係る朝鮮特用作物昨年の實收を見るに同年の氣象狀態は早春に於て氣溫頗る上昇し四月上中旬迄は適當の降雨ありし爲め各種特用作物の發芽狀況一般に良好なりしが其後六月上旬迄旱天連續したる結果一時生育を阻害せられたる感なきに非ざりしも爾後の天候概して順調なりしを以て作柄一般に良好なり今其

實收高を調查

するに陸地棉八千八百四十六萬一千三百九十六斤在來棉二千六百二十五萬六千二百十一斤大麻五百三十三萬八千貫苧麻十一萬八千百五十貫楮七千六萬四千六百九十五貫莞草九十九萬八千五百十五貫荏六萬七千四百十石胡麻三萬六千四十八石にして之を前年度收高に比すれば陸地棉二分八厘在來棉五割六分八厘大麻一割二分九厘苧麻二厘楮一割二分五厘莞草一割二分二厘荏二割三分二厘胡麻三割七分二厘の增收なり

學校費委員會 新稅賦課協議

京城府學校費戶別割委員會は去る十七日より府廳食堂に於て開會十八日より五日間の豫定を以て本年度より賦課すべき學校費戶別割新稅十四萬圓の賦課方法につき審理中なりしが廿三日には審理を終了し府協議會に諮問する筈

朝鮮軍部長會議

朝鮮軍經理部にては今回經理部長新補につき二十日より部長會議を開催せるが出席者は第十九師團松浦經理部長、原田技師及第二十師團部長代理新井主計正及江森主計、高木技師其他軍經理部主計等にて建築物に關する經營方針其他の諸般につき打合せあり廿二日終了の豫定なりと

植民學の初學者より 板橋菊松君に呈す

中島司(寄)【一】

滲み渡りたる大空に皎々として照る月を仰ぎ、今更ながら私は思ふ、須らく公人の心胸此の月の如く淸爽に此の月の如く玲瓏たるべしと。朝鮮に於ける植民政策學者の權威を以て自任せらるゝ板橋菊松君に對し、冒頭私の一言を呈し高鑒を仰いで置く。

本月日板橋君は朝鮮を稱して植民地なりと呼ぶを非とする論に對し反駁文を公表し、朝鮮は我國の領土內植民地なりと斷定し、更に或る一部の人々が近世の植民地の意義も了解せず朝鮮を我國の植民地であると言へば內鮮融和の妨害にでもなるかの如く氣遣つて居るのを滑稽だ笑止の至りだと冷嘲、而して植民政策は我輩の專攻する所質問があらば何程でも敎へて遣はすと云ふ豪勢な態度を示された。

私は板橋君の高慢らしい態度に些か不快の念を催はしたが、折角敎へてやらうと云ふ御深切に甘へて二三の質問を擧げ謹んで君の高敎を仰いだのであつた其の時私は明かに斷つて置いた如く、敢て板橋君の所說を反駁し又私の所信を主張しやうなぞいふ考へは無く、感想に過ぎなかつた。然るに君が朝鮮新聞に於て前後八回に亘り解答を與へられたる所を拜見するに其の標題が『常識的植民論の誤謬』とある如く其の內容もてんから私が迷論邪說でも主張して居るかのやうに私の質問に對して敎へると云ふよりは、寧ろ高飛車に私の質問を排擊する態度に出でられた。而して君は私を目して(長野氏に對しても同樣)常識的植民論を代表するものとして反駁を加へられた。用すれば、曰く『京城の智識階級に某人ありと知られた中島、長野の兩氏が殆ど時を同じうして恰かも常識的植民論の代表的意見とも謂ふべき御意見を公表された』曰く『我國が今日の如く本國の約二倍に近き植民地を有つて居りながら官民の多くが植民に關する研究を怠り、植民地に關する智識に乏しくして今ごろ朝鮮が我國の植民地で有るとか無いとか云ふ事を議論しなければならぬとは誠に以て骨の折れる事である』曰く『苟くも植民史の一二冊も讀んだ者ならば植民地獲得の方法とも動機或は植民地創設の事實が稀なる外觀を觀るべき事實が[illegible]して現れて居る事位は直に解るべき筈である』曰く『兩氏は是れまで私の言つた植民地の定義若くは是に類した植民地の定義を御存知なかつたやうに思はれる』曰く『若し兩氏が山本美越乃博士の植民政策研究か永井柳太郎氏の植民原論でも一通り讀んで居られたら假りに私と反對の立場でも少し近世の植民地の意義に通曉して居られたかも知れぬ』斯くて長野氏や私の質問は板橋君から常識論と貶され初學者の如く嘲けられ、京日西瓜氏の質問さへ『天下一品の謬迷論』と一言の下に付し去られた。世間には恐ろしく口の惡い學者もあつたものだと私は呆然たらざるを得なかつた。

天氣圖發行 (一日より一般に)

總督府觀測所に於ける天氣圖は從來未だ外部に發表するに至らざりしが今回內地各方面より氣象電報を受信することゝなり天氣圖作製上一段の進步を見るに至れるを以て去る八月一日より印刷に附し關係官公署に配布し來れるが私人として購入希望者尠からざるより之れが發行及發賣をなすことゝなり二十三日附告示を以て發賣、發行に關する規定を發布し來る九月一日より之を實行すべしと

警察署名稱變更

大正三年總督府令第百二十七號中左の通り改正せられ二十三日官報にて發布さるべし

咸鏡南道『惠山鎭警察署』を『惠山』に『仲坪鎭警察署』を『三水警察署』に『新乫坡鎭警察署』を『新乫坡警察署』を『下碣隅警察署』に改む

附則 本令は發布の日より之を施行す

電氣協定問題 去る廿日解決

平壤電氣と進氣興業との電力供給に關する協定問題は大體に於ては既に協定したるもこれが內容に就ては先頃來遞信局電氣課に双方の重役出頭して細密に協議を凝らし居たるが漸く去る二十日を以て協定濟みとなり彌々相方圓滿に解決調印の運びに至りたる由

面吏員內地派遣 優良町村委託

京畿道に於ては地方費を以て管內面吏員を左の計畫に依り內地の優良町村に委託し講習を爲さしむる方針にして左記要項に依り目下夫々調査中の由

一、委託講習員は十五名とし朝鮮人たる面吏員中より指定面各一名其他の面より十二名を選拔す

二、委託講習員は大體一郡一名乃至三名とし指定面の面吏員は町村に二名其他は郡村に委託す

三、委託講習期間は三ヶ月とし本年十月より十二月までの間

四、委託[illegible]

全鮮蔬菜良好 昨年より增收

昨年の朝鮮に於ける蔬菜の實收は早春に於て氣溫上昇し四月上旬迄は適當の降雨ありしも其後六月上旬迄旱天連續したる結果春播種したる甘諸馬鈴薯甜瓜の如きは一時生育を阻害せられたるも爾後氣候概ね順調にして成績良好を極め蘿蔔の如きは爲に品質を害したる地方あるも各種蔬菜一般に其作物良好なり

甘諸優良種

今其の實收高を調查するに 二千三百八十八萬四千八百八十五貫同在來種百七十四萬六千百二十貫馬鈴薯優良種五千七百八十四萬九千二百十四貫同在來種七千六百二十七萬七百三十一貫蘿蔔一億六千九百七十七萬八千二百五十四貫白菜一億百四十五萬三百八十二貫甜瓜三千三百五十五萬五千三百九十八貫にして之を前年の實收高に對比すれば其の增收步合甘諸優良種二分五厘馬鈴薯優良種二割八厘同在來種二分三厘蘿蔔三割三分六厘白菜二割七分二厘甜瓜三割四分七厘にして甘諸在來種は作付段別減少の結果一割三分の減收を示せり

鮮鐵旅客狀況 九年度に於ける

朝鮮鐵道は其地勢の關係上他鐵道に比し連帶運送に係るもの比較的多きは當然の事であるが今九年度に於ける之が狀況を聞くに朝鮮線に先づ旅客に就て見れば朝鮮線より內地に向ふもの十一萬三千八百九十三人滿洲へは一萬六千七百十一人鮮內輕鐵汽船へは四萬五千四百二十五人で朝鮮著は內地より十一萬五千六百五十三人滿洲より一萬五千百五十二人其他鮮內輕鐵汽船より五百三十八人と云ふ數字を示して居る而して朝鮮線を通過したものは南行が一萬九千四百二十七人北行が一萬八千七百七十二人であつて更に上記朝鮮線に於ける連帶運送に係る旅客數の朝鮮線全線旅客總數に對する割合は約三分二厘に當つて居る

總督府令改正

大正六年總督府令第百二十七號中改正の件は明二十三日附府令を以て發布さる、筈なるが右は南滿洲鐵道株式會社に對する地方稅賦課に關する件にして府令に於ける『府稅又は面賦課金』を『地方稅府稅又は面賦課金』に改めたるものなり本令は大正十年度分より之が適用するものなりと

郵便所長褒狀授與

咸鏡南道眞興郵便所長は過般豪雨の際電柱倒壞せるを聞くや直に豪雨を冒して復舊に努力したるに依り今回遞信局長より褒狀を授與されたり

赤池局長視察

赤池警務局長は既報の如く屬官一名を隨へ江原道管下に於ける所管事務視察を兼ね金剛山探勝の爲明二十三日朝出發に決したるが往復約一週間の豫定なりと

滋賀縣視察團來城

滋賀縣滿鮮視察團は廿三日頃來城の豫定なるが其氏名左の如し

▲團長 內務部長島內三郎 ▲幹事 大日本赤十字病院滋賀支部醫員今西寧之助 ▲同視學立川捷七 ▲同屬平田庸藏 ▲同岡矢野正一 ▲愛知郡愛知郡東部尋常小學校長大橋萬治郎 ▲神崎郡御園東部尋常小學校長菅沼興作 ▲坂田郡長濱尋常高等小學校訓導角田正夫 ▲同島居本尋常高等小學校訓導池田茂 ▲犬上郡豐郷尋常高等小學校訓導菅谷藤三 ▲同南青柳實業補習學校敎員辻金左衛門 ▲滋賀郡和邇尋常高等小學校訓導橋詰佐一郎 ▲甲賀郡大原村實業家中島富次郎 ▲同上中島政尙 ▲同上西田米吉 ▲同岩根村同服部友二郎 ▲犬上郡多賀村助役本池慶次郎 ▲野洲[illegible]

辭令

[illegible]總督府裁判所書記 平田藤次郎(任總督府判事七等) [illegible]總督府遞信技師 稿塚英太郎 依願免本官[illegible]

スミス氏出發 收師スミス氏は八月十日桑港出帆のコレア丸に乘船八月二十七日橫濱に到着すべし

紐育に開かれし朝鮮活動寫眞會

紐育近信によれば同地の日米協會主催の下に七月十六日の夜朝鮮事情活動寫眞會開かれ非常の成功を收めたる由にて會場は殆ど立錐の餘地無く來會者は殘りなく席を得ざりし人も多かりし程にて京城に居られし組合敎會の牧師山本忠美氏にて朝鮮事情が排日者の爲めに誤り傳へられた爲め米國人の間に日本が朝鮮人を壓迫しつゝあるかの如く誤解する者もあれど、總督府は善政を爲さず併合以來朝鮮開發に努めたる結果朝鮮の產業狀態があらゆる方面に於て殆ど隔世の感ある迄に進步した事實の間に說明し少からず聽衆を感動せしめたり朝鮮人も十數名來會して熱心に見物し『朝鮮人にとつて日本だつてこちらでもや、米國に居りや一所に黃色の日本人でそして亞細亞人だ』との感想を洩らしたる者もありし(文生)

人事消息

▲中西氏出發延期 朝鮮大阪支店中西喜久男氏は昨夜出發を延期せり

▲東拓理事川上常郎氏 は既報の如く二十日大連乘船歸任の途に就き目下朝鮮海航行中なるが乘船より鈴木京城支店長宛無線電信を以て二十三日鄉里伊豫上陸、數日滯在九月三四日頃東京到着の豫定、知事君に宜しく傳言願ふ旨言ひ來れり

▲井上致也氏(京管旅客課長) 內山陸道方面視察中の處二十一日歸任

▲毛內大佐(軍附) 聞島派遣を命ぜられ來る二十五日朝出發

▲御田提平氏(慶南鐵道支配人) 二十一日夜入城龍尾旅館へ

▲番場清吏氏(同重役)同上

▲石川功氏(同參事)同上

▲中村正一大佐(工兵) 二十一日入城京城ホテルへ

▲椎藤四一介氏(朝鮮新聞副社長)

▲滋賀內務部長島內三郎氏以下二十二名の滿鮮視察團一行は二十二日朝上陸十時にて北行釜山府廳觀察の上十一時に大邱に向へり(釜山特電)

茶話

▲或人曰く朝鮮治を阻害するものは無理解な內地人と文化政治を理解せぬ部の官吏と惡德新聞記者の三だと▲朝鮮在勤の官吏中文化政治を理解せぬやうな時代遲れの官吏があるか什麼かは知らぬが多數の新聞記者中隨分如何はしい連中のあるのは事實らしい彼等は徒らに他を誹謗中傷する計りでなく種々な惡德行爲をしてゐる▲斯んな連中を一掃しない中は朝鮮統治は却々困難だと某氏が慨嘆談を其の儘

五日青島の水泳大會に於て外人の團と二百米突リレー競爭にて三十米突の差を以て勝ち五十米突にては一着二着を占め百米突に[illegible]の勝利にて大連に凱旋したり

高鷲軍[illegible]

左の如し 高鷲軍[illegible]

不戰組 藤岡四、武市鈴木

因に一行は八月二日渡鮮以來十戰七勝一敗引分一の好戰績にて大邱を最終と[illegible]

晴驟雨

二十二日夕優勢なる大颱は支那中部の內陸に入りて目下南東方に[illegible]

…部公署中村温氏赴任以來久しく…して推薦し同氏も之を快諾し…任にして時恰も夏季に際し一…目下郷里に歸省中なるを以て近…に之を他の手に委するの不安…く赴任劇務の遲に至るべく一般…を感じ居たるが後任に於ても寄々…住民も大に同氏の來任を歡迎し…居れる樣なり…物色中なりしが、昨今愈々…

…位にわせ〳〵と稱する早稻は面積數百町步に達し居れるが、昨今盛に刈取脫穀中にして本年は昨年の大豐作に比し多少劣れるも平年に比し相當の出來榮へを呈する關係上兎角未熟の儘早刈の弊あり種類は在來種なるにも拘らず大粒米にして成熟を待ちて調製すれば普通良米に劣らざる米となるもの…くは食糧米として上市するを例とせり因に極めて少量のもの兩三日前上市せり

飽迄も嚴重にする
平澤新穀檢査方針

【平澤】鮮鐵沿線中米穀の集散は乾燥不良なるもの又は挾雜物過多のもの等が各商人の手に依り撿を以て冠たる地位を占め居れる平澤米も客年大豐作の副產物たる赤米の混入が規定以上なり更に之等が他の良米に混合して受撿せんとする等撿米勵行上聊しも之を法規に當嵌めんか殆ど全部不合格となるべきこと一兩隣からざる支障を來し惹ては平澤撿米の聲價に及ぼす

赤米に對して は多少寛大なる取扱ひをなし來れるも本年度は道當局に於て播種季に於て徹底的に赤米除去の實施に努力したるを以て客年の如き二百粒以上の侵入を見ざるべく、殊に檢査實施後相當の年月を經過し其間あらゆる方法を以て米穀の改良を奬勵し最早今日に至りては各商人に徹底し居れること、加之平澤米檢査の良否は直接京畿道米の聲價に關係を及ぼすこと大なるにより

・本年度の新穀 よりは法令の命ずる範圍により徹底的嚴重なる檢査をなす方針なり、而して晩近地方農家並に事業とて粗惡品を棄さするもの增したるが之等の多くは乾燥其他調製の知識に乏しく爲に往々

影響も亦甚大 なるものあり、之等地方粗惡者に對し周知せしめ且之が監督指導をなすは產米の改良上最も緊要の事に屬するを以て曩に檢查主任會議の際當局郡に所屬する產業技手を配置し當地方篤農家を奬勵して一般籾摺業者に對し指導監督をなさしめ間接に撿米勵行の徹底を助長すべく要望せるが上

既に實行計劃 ある由なれば早晩實施せらるべし、要するに本年產米により平澤米改良の一新紀元を進する方針なるを以て當業者に於ても自家搬出の米穀聲價を昂上せしむる上に於て一層の奮勵せられんこと希望に堪へざるなり（平澤米穀檢查主任西村殷氏）

京義安奉沿線一帶に 送電する計畫
第三發電所の新設を急ぐ

【安東縣】滿鐵は安東に於て近き將來を期し一萬六千乃至二萬八千基の發電所を設け安東を中心とし新義州以東の京義線、安奉線一帶に電氣電力の供給をなすべく計畫し目下第三發電所の新設を急ぎ居れるが目下後の電力消化力は既に當局に於て成算ありと云ふ

据付工事を 終りたるは三千基の二臺にして凡ての工事は着々進捗し貯水池も既に竣工したるも鴨綠江用水取入れの設備なき爲め過般此の工事を入札に附し既に工事に着手したる筈なるが其の工事は遲くも明年夏中には竣工を見るべし現在に於ける電力の需用は軒用、軒外用を通じて一千四百基、電燈用七百基合計

二千一百基 なるも近く鴨綠江製紙會社が作業を開始するに於ては更に五百基を要し合計二千六百基にして是に對する設備は現在既に準備あり何時にても供給し得るの成算ありと云ふ尚ほ將來据付くべき計畫の發電機は五千乃至六千基の二臺にして是等据付けを終りたる

船復依然豐富

【安東縣】安東縣の木材は既報の如く落後既に七千臺を突破し今後も千臺以上の到着ある見込みなるを以て目先に聰き支那人は木材の先安を豫想して天津山東方面仕向けの木材を買ひ控ゆる形勢なるも既に買込みたる木材の數量は頗る多數に達するを以て大連汽船會社の安東天津航路は九月中の新規契約成立したるのみならず天津方面行の繫船も比較的多量なれば當分輸出貨物の蒐集に困るが如き事はなかるべく安東天津線運賃は木材一寸に對し相變らず六兩見當

安東の支那町
人口既に十萬を算す
急速に發展しつゝある 見逃がすべからざる現象

【安東縣】鴨綠江と云ふ國際河川一つを隔て、東は朝鮮の新義州、西は支那の安東縣となるが近頃朝鮮總督府は國境新義州の發展を促進する爲に義州の片田舍から平安北道廳を移轉するやら監獄の分監を本監に獨立せしむるやら高等中學程度の學校を創立するやら

各般の施設に 腐心しつゝある對岸の安東縣に劣らぬ一大都市を建設せんと着々として其の計畫は進んで來るに對抗する心算か否かは知らぬけれども支那側に於ても安東縣の市街を擴張して油房や柞蠶絲工場其他の大小工業を奬勵して居る爲に人口も日々增加一方で現在舊市街のみで六萬人位の人口であらうと謂はれて居るけれども事實は約八萬人、日本町即ち新市街及び六道溝の在住者が

一萬四千餘人 別に六道溝鐵道附屬地外に居住するものを合すると正に十萬人近くの人口であらうと云ふものがある

それかあらぬか舊市街接續地沙河口より上流約一里に亘る空地には數年前より坎子新市街計畫の道路を改修して縱橫の道路を成しつゝある、此の方面は主として柞蠶製絲工場の如き輸出品を生產する工場を設ける方針の下に着々として市街化して行く、既に

鎭河々口 に近しつゝある、一方下流の方は六道溝の鴨綠江製紙會社の敷地を境界として日支兩國の勞力の接觸地であるが、此の方面より五道溝に亘る一帶の地を新に中興鎭新市街計畫地と命名して木材商や製材業者を河畔に收容し山手の空地一圓に商業地を建設する大方針の下に既に中興鎭商務會などの設立もある相であるが現在にありては中興鎭市街も一般財界の不振が原因で

急速の發展を 見る事は出來まいが近き將來には必ず相當の設備を見る事となろう、殊に下流の三道浪頭は鴨綠江中の一の錨地である關係上近き將來に於ては汽車の敷設又は自動車の運轉もある計畫も錯して居ると云ふ如くにして支那側に於ては鴨綠江岸を第一線として安東の民國管轄六道溝の附屬地を中央に挾んで經濟上の地帶を圍めんとしつゝある

此の發展狀況 を目擊して在留邦人は唯私利を圖るに汲々たるが如くんば甚だ心細き次第と謂はねばならぬと某有力者は語つて居た

黃金佛を掘出す

會寧聯隊の射的場は目下改築工事を行ひつゝあるが十五日此の工事現場地下六尺の所から身長一寸八分一身兩面の黃金佛が燦たる御光を放ちつゝ出て來た佛像の各部極めて鮮麗にして朝鮮に珍らしいものである工事請負人鹽田猶吉氏大喜びで一方に軍側に屆け出ると共に一方には假堂を新しく設けて安置して居る新暑の觀音同樣の大きさから將來大きな加護が無いとも知れない（會寧）

時ならぬ混亂
奉天の株市場

【奉天】近來奉天株市場は種々の噂が傳はり仲買人連中の感情は隨分と尖んがつて來て居る其の理由は云はれてもまだ云はぬ方がよからう△所が十九日の市場では新開店の森岡株式店は當所株を一ミロに五百千二千と開かせ思ひ切つて大きく賣つて△ぐり拔かうとした△果ては六萬四千株賣つたと手を振る相棒の余外一派は待つてましたと云はん計りにヨシ買つたと出たで△市中は時ならぬ大混亂で果ては仲買人組合の協議會を開くやら森岡を除名しろとか不謹愼も甚だしい市場の神聖を汚した不屆者と奉天市場から擯逐せよと意氣立つやらの大騷ぎ△遂に廿日に持ち越された結果か後場に於て森岡から平に御免と謝罪が叫ばれたから手を打つたのは先づよかつた△が六萬四千と云へば當所の全株數だからは御ジョウダンも余り念が入り過ぎると飛んでもない事を云はれたり思はれたりする況んや尖んがつた矢先だから御注意御注意

果して事實か
安取に對する不平

【安東縣】安東取引所の株式が一時十六圓臺に沈み居たのが近來四十圓内外の間に五十三四圓を呼ぶに到つたので一時東の株式界は非常の賑ひを見せ證券子に聚み酒むやうに一攫の手を儲けたものもある替りに素人筋も資金の續かぬ連中はドシドシ搾り取られて泣き面に蜂の憂目を見たものも尠くない△然しそれは好いとしても現取引所内の社員で十、廿、五十と株の思惑をするものがあつて忽ち其の騰落が自己の懷中に影響する處から京城、奉天、鐵嶺等から安取株の出來値を電報して來ても或は故意に之を早く發表して見たり遲く發表して見たり又は全く發表をせなかつたりする向きがあると云ふので仲買人の連中には甚だ取引所京事者、就中下級社員の橫暴を鳴らし不平を稱へて居るものがある是は即ち取引所自身が取引所の信用を傷くるもので甚だ怪しからぬ次第である△況んや安取は資金の關係上安東の取引により相場が上下せられるのでなく京城又は奉天、鐵嶺等の騰落によつて左右せらるゝのであるから斯の如き弊害の存在するものとすれば取引所の重役の責任であり且つ監督官廳の安東領事館の責任でなければならぬ

裏日本視察團
北鮮から進出

【淸津】福井、富山、石川方面より續々北鮮視察團員を派遣しつゝあるに對して咸北にては之を觀迎する計り一向呼應せず、全く受け身の態度を持し居たる之ではならぬと官民奮起の色あり、淸津に於ける北鮮日報は羅南の北鮮日日新聞と相關り共同主催の下に一大財界視察團を募集せんとて目下準備を整へつゝある

名譽射擊實施
創設後始めての試み 各中隊力む

【平壤】步兵第七十七聯隊にては創設後間も無く騷擾事變に遭遇し分散配備の任に就きたる爲め名譽射擊を實施する機會無かりしも本年より高定員守備の任に就き聯隊充實したるを以て來月中旬を期し聯隊創設以來始めての名譽射擊を實施する事となりたるが各中隊何れも名譽射手たらんとし銃意演練に怠らず士氣非常に緊張し居れり

東宮殿下奉迎
馬山の祝賀會

【馬山】馬山府にては來月三日御歸朝の東宮殿下の無事御還啓を奉祝する爲め馬山神社に祝儀を執行し又た祝賀會を催して殿下の萬歲を唱へ晝間は學校生徒の旗行列夜間は一般市民の提灯行列を行ひ市中は一般に休業して奉祝すと云ふ

仁川體育協會
野球部發展打合會

【仁川】仁川體育協會野球部は廿日午後七時二十分山手町青年會館に委員會を開き公設運動場使用手續に關して打合せ役員の補缺選擧は各チームに於て夫々委員を選定し通知の事に可決し協議事項として大邱野球團招聘希望に就て意見の交換を爲したるが後援者側よりも亦ファンの意見を聽きて相當斯界の發展に資する處あらんとせり唯今回の大邱軍の招聘に就ては協會目下の財政上甚だ困難を感ずる處あるを以て後援者と意見を交換したる上適當の方法を講ずる事とし或は入場料を一般觀覽者より援助的に徵收するの方法を取るべしとの意見出でたるも結局協會に於て其の方針を研究決定したる上後援者側に通知し更に一般選手に協議する事とし十一時過ぎ散會せり

仁川は警察派出所を
市內樞要地に移す

【仁川】仁川牛角里警察官派出所は鮮人部落の中樞に在るに拘らず現在借入の狹隘なる一民家の先を借りた位の貧弱さで取締上にも不便少からずとし鮮人有力者は派出所

移轉改築 の議を起し寄附金一千餘圓を集め金谷、牛角、昌榮兩側、京仁街道に沿ふ十字路に宏壯なる煉瓦建の派出所を新築する事となり十六日は敷地決定の爲め道廳、府、土木掛並に警察官立會の上夫れ〳〵測

今秋まで には落成せしむる見込となつて居ると同時に花平里に於ける派出所も亦一民家を利用したものにして頗る不便を感じてゐたが張錫佑其他の篤志家の盡力で黑櫓の突き當り花平里と萬石町との境界に相當の地域を選定して新築する事に決定したので之も近く工事に

着手の筈 である斯くして仁川市內に於ける派出所は漸次警察せられ交通保全治安維持に充分の機能を發揮するに便利な樣に改善が進められて來たが既に穴門外の交番所設置の如きも既に屋舍建築費數千圓の寄附も定員配置上も濟みてあるが不幸にして直に實行の運びとならず今日に在るが警務當局では既

元山暑さ衰ふ

【元山】元山地方は八月に入りて連日九十度以上の酷暑を持續し居たるが十九日朝雨ありて以來氣溫降下し朝夕は稍冷氣を催すに至り漸く初秋の氣候に入りしもの、如し今後降雨毎に漸次冷氣加はるべく海水浴の霧も茲十數日を出でざるべし

道路改修と測量

【全州】全北道土木課員技手約七名は光州安養線二等道路改修之が測量のため十七日智異山下に向け十七日出發せりと

月明の大同江に
六艘の船を浮べて
平壤記者團有志の淸遊

【平壤】平壤新聞記者團有志の催しに係る舟遊會は平素新聞記者に交涉のある官民も是に加はつて二十日夜六時から盛大に催された、暮れ殘つた薄明りが西の空の斷れた雲を鮮かに見せて居る

大同江には 六艘の屋形船が樂しみを共にする人々五十餘名を乘せて靜かに上流にと上つてゆく、船提灯の灯は靜やかに江上に浮かんで、ほんのり白い藝者の顏が一しほ情味を添へた、船にはビールあり酒ありサイダーあり折詰を開けば就樂の饗應が丹精の料理は

色彩美しく 配置されてある、泡立つビールをぐつと呷るは誰、小さな盃を美妓に獻すは誰が子と唄ふもの語るもの何れの船にも和氣は溢れて笑聲絕えず折柄十七日の月も雲より洩れて江上に影を落せば、流れゆく初秋の淸凉の氣は惻々として身に迫る

此の良夜を 奈何せんと舷を叩いて東坡を氣取るものもあれば突如衣を脫してざんぶと計り水中に躍り月光を碎く猛者もあつた斯くて樂みを盡して午後十時散會したが猶良夜を惜む一組は一艘の船に混成支隊を編成し、夢よりも幽かに下流の紅燈を目標に船を靜かに流した

馬山の秋祭

【馬山】馬山府では從來年一回の祭禮を執行するのみであつたが本年より春秋二季に祭典を行ふことに決し十月三十一日天長節より引續き二日間盛大に擧行すべしと

鎭江山本堂新築

【安東縣】鎭江山臨濟寺の本堂は今般淨財約一萬圓を以て改築する事となり目下基礎工事中なるが竣工期は來る九月末頃なるべし

松茸の走り
會寧から出た

咸鏡北道では會寧から茂山方面にモウ松茸の走りが出た、例年より一週間許り遲いと云ふ、一體取引相場は一斤二圓五十錢、一體咸北の松茸は頗る豐富で安價なのが評判九月にも成ると一斤二十錢でドシ〳〵出て來る（會寧）

…に必要を認めて居るのみならず市民の希望もある事で早晩實現せらるゝだらうと推測せらる、但し公設市場新設場所として穴門內の元機業場附近の高地に建設せば市內の取締に便なるのみならず又以て

穴門外の 交通安全も期し得らる、譯で此の位置に設備したいとの希望であるらしい何れ近く實現を見るだらう

前知事見送盛況

【全州】全北道前知事李軫鎬氏は十八日午前十一時舊官邸前より自動車にて出發裡里より京城に向ひたるが官民前道路兩側に堵列を爲し有志見送り人數百名に及び尙ほ重なる人々は數臺の自動車に分乘し裡里まで見送れり

石川實業視察團

【元山】石川縣商工團體聯合主催の實業視察團一行廿七名は十六日七尾出帆海路直行したるが廿二日淸津を經て元山に着し市中視察の上府民の歡迎宴に臨み二十三日午後發城津、淸津、會寧、羅南等を視察の上二十九日七尾に歸還の豫定なりと

校長勤續祝賀會

【金浦】京畿道金浦公立普通學校長池田太治助氏は奏任待遇を受け本年は滿十年に當るにより卒業生等の發企にて金四百三十餘圓を集め去る十九日の同校長誕生日を卜し同校に於て祝賀會を開き記念品數種を贈呈したり

安東の我童一座

【安東縣】片岡我童、嵐巖笑、市川荒五郎一座の歌舞伎芝居は十九日より三日間安東劇場に於て開演中なるが初日は一番目に夏祭浪花鑑二番目千代萩御殿大切所作事三番目木村長門守後面夏玉川を出したるに相當々代の高かりしに拘らず一千人の入場者あり二日目は土曜日に三日目は日曜日に相當したるを以て豫期以上の好成績を擧げ得たるは未曾有の成功と云ふべし

銀行會社
慶南銀行業務刷新披露

鮮人有力者を主とし之に內地人側大池追間の巨頭連を重役に列し組織せられたる株式會社慶南銀行は今回の內部刷新業務擴張の頭取及支配人更迭披露宴は十八日午後七時より南濱料亭芳千閣に於て開催せられたるが來寄側には古宇田鮮銀支店長を始め各新…

田中課長歐米へ

中國東聯殖產課長田中[illegible]氏は東京出張中の所歐米視察を命ぜられたるが九月中旬家族と共に東京に引揚げ十月十三日橫濱出帆の春洋丸にて渡米し米國に二三ケ月間滯在の後大西洋…

元山驛取扱貨物

【元山】元山驛に於ける客月中の取扱貨物は到着五千十九噸にして前年同期に比し發送五千三百八十五噸にして前年同月に比し到着に於て三千七百十…たる主因は粟、原太の前年同期に比し著しく多量なりしに因るものと見るべく發送の減退し…大豆、雜穀類並に鹽の到着前年…到着の增加せるは粟の輸入來…

地方集會

◎亥角知事歡迎宴　全羅北道知事として前任地全南光州より去る八月十六日全北全州に着任せる亥角知事の爲め本月二十七八日頃官民有志より盛大なる歡迎宴を開催する由なり（全州）

◎三氏の送別會　群山官民有力者は今回轉任に決したる群山地方法院支廳判事、群山郡守、酒造… 三氏の爲め送別宴を八月十九日午後七時より開催し午後十時盛況裡に散會したり（群山）

地方人事

▲篠田一郎少將（平壤旅團長）二十日夜大邱へ（平壤）▲谷村定規大佐（步七七聯隊長）同上▲松本小次郎中佐（七七聯隊附）同上▲藤田治策氏（平南道知事）二十日鎭南浦へ（平壤）▲川上東拓奉天支店長 滯奉中の處十九日夜十一時半發列車にて夫人同伴大連經由歸東の途に就けり（奉天）

勝原局長夫人逝く

【平壤】平壤郵便局長勝原邦樓氏夫人靜子（二七）は豫て病氣の處藥石效無く二十日午前九時半永眠したり葬儀は二十一日午後五時途中行列を廢し大和町淨土宗專念寺に於て執行されたるが官民多數參列盛儀を極めたり

プシゴ

【平壤】前任專賣局煙草製造所長山口睦造君は所の內外共に非常に氣受けがよい人であつた△君は常に言つてゐた自分はすべての事を善意に解釋して其人に信頼し自ら其の責任を感知させる事に努めてゐるそれが爲に皆がよく働いて呉れる△又する事なす事に興味を持ち活氣が添ふて來るので自然成績があがる△そうして部下との親密の度が加はり惡い事をせうと思つても出來なくなる敢て新しい方針でもないが自分は少くともこんな考へを以て部下に臨んでゐると△君の評判がよかつたのも一面こうした度量で人に接するからであらう

▲訂正　去る廿日本紙三面道路問題の必要と題する記事中前帳洞に大市場が開設されてありは開設さるゝの誤りに付訂正す

聽講歡迎
平野天桂氏通俗講演會

釜山 妙心寺 ▲演題 未定　八月二十三日午後八時より　一般聽講

同 高等女學校 ▲演題 將來觀念とペルシャ、シャム婦人の傳記（聽講者は婦女子）　同二十四日午前九時より

同 西本願寺 ▲演題 公德心と各國人心理傾向　同日午後八時より　一般聽講

主催 釜山教育會　後援 京城日報釜山支局

演藝案內

後援會打合　仁川野球…

▲…浄瑠璃は二十一日夜先山劇場…

本町一丁目 有樂館 喜樂館　英國探險家シャツクルトン卿の…南極探險 全四卷　片男波 全五卷　灰色の女 全三十一卷の內　金看板甚九郎 全五卷

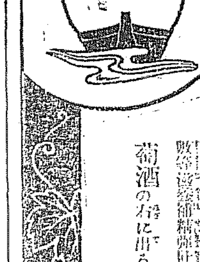
黃金館　淺間山の噴火　二十三號室　明智光秀 全五卷　幽靈騎手 全四卷　村の唄 全五卷

櫻井町 大正館　悲劇 戀ごころも劇 全五卷　連理の枝 全七卷　野晒悟助 全六卷

本町五丁目 浪花座 電話三一三八番　小畑小平次　新派喜劇

京龍館 電話三一二番　軍神乃木將軍 全六卷　河童金藏 全六卷　電のパール

てんかん　萬病に效あり 一劑…



TRADE MARK

カシウポートワイン

蒿貨の藥劑何首烏を芳醇無類の葡萄酒中へ配合する醸造法に於て遂に完全なる成功を遂げたり

何首烏の藥効や實に人蔘に優る事數倍強壯補精強肚の良劑として本葡萄酒の右に出るものなし

大阪天滿 和田常商店洋酒部

株 既往五ケ年間毎年利四拾割 米

期米株式 絶對必勝 通信及び特殊信託

一發千金の大當りはないが統計上百中の九十迄的確に利し……最低株式拾株建期米百石建（合計資金參百圓內外）で月平均百圓は儲かる絶對必勝法を通信す……

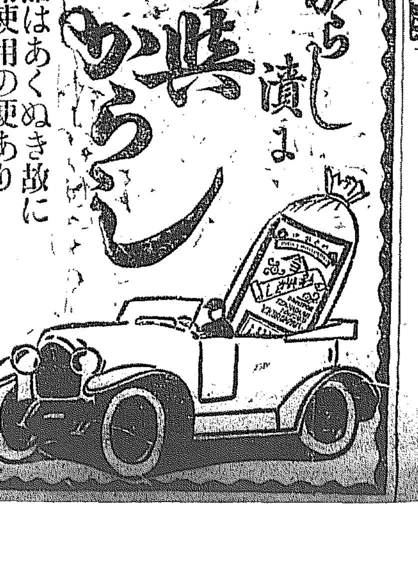
通信月、敗回（急所電報）迄ケ月金參拾圓也前納

小資金＝不經驗者にて定期買賣の出來難き人は弊店特殊信託を御利用あれ

出資金五拾圓！短期間！損失全部辨償附

通信詳細報知、特殊信託、新聞、入用者、御次第一送呈

大阪市北區新地西入 大阪 前野商店 電話北（貳七四八番）（貳七〇六九番）



新興からし からし漬よ

◎本品はあくぬき故に即席使用の便あり

大阪天滿市之側 乾物問屋 黑川與兵衛商店

強胃消化錠 マーゲン

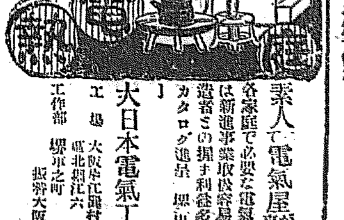
アナタの胃病は マーゲン

大阪市東區上本町五丁目 田畑保樂房

瀨戸 外科 皮膚科 醫院

京城旭町二丁目（旭三丁目）（診察夜九時迄）（電二四九八番）

醫學士 瀨戸 [illegible]



電氣器具

素人で電氣屋が出來る新法

各家庭で必要な電氣器具の製造は新進事業取扱容易資本少額製造者と共に利益多し

カタログ進呈

大日本電氣工業株式會社

工場 大阪府北河村大阪曾根崎

工作部 堺市之町東

振替大阪五壮六五八

市會議員になつた 朝鮮からの歸化人

平安南道知事官邸に催された茶話會の挿話

三百年前朝鮮から日本に歸化した人と云ふ事が既に好奇心を呼んで知事官邸に集まつた朝鮮の人々は其人を見出すべく應接間の隅から隅に視線を投げた。それは十九日の夜

平 安南道知事官邸に催された茶話會の正に始まらうとするシーインであつた。篠田知事の招待に依り集まつた人々は平壤に於ける朝鮮人各階級の人々二十餘名である。篠田知事は鵬揚しながら山野田一哉君を一々紹介する。山野田君は鹿兒島市會議員であり

鹿 兒島新聞及び政友會支部の理事であるが元の姓は朴と呼び遠祖は慶尚南道密陽の生で今から三百年前文祿の役に島津公に隨ひ日本に渡り歸化したので代々薩摩の朝鮮部落に棲み朴姓を名乗つてゐたが幾に鹿兒島縣士族山野田の養嗣子となつたのである。

知 事の斯うした紹介に依り來賓は何れも懷しげに手を延べて堅い熱い握手を交した、間もなく食堂に入り、酒盃の數が重なると朝鮮の人々は山野田君に其の歸化の物語を強ふるので、鹿兒島能の落着いた山野田君は重厚な態度で語る

文 祿の役日本軍撤退の際我々の遠祖二十二姓六十餘名は島津公に伴はれて日本に歸化した内十名は島津公の城下に屋敷を賜はり食祿を與へられ恩寵を忝ふしたが他の五十餘名は途中風波に遭ひ苗代川附近に上陸した爲め君公の恩寵に浴する能はず附近に家を搆り陶器を製して生活の道を講じた或る時一名の内地人から迫害を受けたが夫れが

藩 主の耳に入り朝鮮人を虐げてはならぬとの厳命が出でそれから爲め屋敷二十五軒を賜はり茲に完全な部落が出來朝鮮人の生活は安定した、自來年月を閲すると從ひ子孫益々繁榮し今では約三千人に達してゐる維新の際には京都皇城の守護に當つたものもあり西南の役には官軍に屬し殊勲を奏したものもあり現在文武の官に就いてゐるもの

三 百名中には外交官として朝鮮に來たものもあり陸海軍佐官にして將來を嘱望されてゐるものもある、又我々朝鮮人の祖先に持つ家々では今も祭祀には檀君を祀り其の時の服裝は昔ながらの朝鮮服を用ゐてゐる、唄には朝鮮の詩調がある、自分は遠祖の生れ故郷懷かしく今回朝鮮を訪ふた次第で晩年を朝鮮で送りたい思つてゐる

斯 うしたロマンチツクな物語りが終ると儒林會の[illegible]君は立つて私の十三代前の祖母は密陽の朴氏であつた、又私の今の母も朴氏である、山野田さんとは必らず同じ血が體内に流れてゐるであらう、今夜始めて山野田さんにお目にかかつたが私は三百年前別れた兄弟にでも逢つた心地がして洵に愉快の情に堪へない

又 吾々朝鮮人の同胞が三百年前から島津公の恩寵に浴し當地に於ては我々は篠田知事の恩遇を受け、外破内破共に帝國の恩寵に浴ゆるにあるが次第である此の恩に報ゆるには互に協力して内鮮融和の實を擧げ帝國の爲めに盡し度いそして其の恩義の萬分の一にも酬いたいと云ふと次いで黄鐘龍君立ち上り

自 分は同感である、それにしても思ひ出すは大院君が當時日本から朝鮮に歸化した金應元君の裔を保護した事だ、昔から今に至る迄朝鮮と日本とは密接の關係があり、殆んど總て同じ血が流れてゐるやうに思はれる

こ れからそれと三千年前檀君時代から今に至る迄の内鮮關係の座談を語り合ひ

何 れも樂しく盃の數を重ねてゐる中にしらく夏の夜は更けて時計は一時を打つた、月の光りは水のやうに流れて睡らしい人の顔を照した。(平壤)

◇矢吹女史の裁縫講習會◇

無暗にベルを鳴らすな

番號はなるべく調べてから 二重の時間を費す不利益

京城局交換局監督談 近來の暑熱で交換手の病氣缺勤が多くなつた結果、電話の取扱ひ上多少敏活を缺く傾きがあるので

兎角通話者 に小言がある樣である、之に就ては監督も十分注意し交換手を督勵して成るべく公衆に迷惑の掛らない樣に努めて居るが一般公衆にも多少の諒解を願ひたいと云ふのは電話交換の實際を知らない人は自分の方のベルを鳴らせば

交換局でも ベルが鳴るものだと思つて少し急ぐ時とか小腹の立つて居る時には無暗にベルを鳴らすがあれは大間違

何番ですか と尋ねて二十番なら二十番にコードを結するソーすると相手方のベルが鳴る之に依つて相手方が出て來れば始めて相互通話が出來るのである此際若し相手方の出が遲いと云ふので無暗にベルを鳴らすとか又最初から無暗にガリガリベルを鳴らすと

交換手の前 の燈がかなくなるから通話が遲くなるのであるそれだから出方の遲い時には殊更にベルを靜かに斷續的に鳴らす必要があるのである又中には相手方の番號が分らないのに會社の名や官署の名だけ言ふ人があるがそれは別に係りがあるから其係の番號五〇〇番を呼んで調べてもらはないと

普通の交換 手にはソンナ事は少しも分らないから五〇〇番へ尋ねて下さいと答へると其答へによつて始めて五〇〇番を呼んで尋ねると全く二重の時間を費すから相互の不利益であるコンナ風に一般公衆が少し注意するのと無暗にヤルのとで大變な相違がある中に

甚しいのは 一つの番號に一人附いて居る樣に考へてゐる者があるこれは寧ろ滑稽の居る者があるが電話に就ての知識がゼロだとソンナ事もある一人の交換手は普通百五十を受持つて居るから到底手の休まる暇はないのである電話は

一般公衆が 利用するのであるから成るべく一般に其の同情と諒とを以て接して貰ひたいソーでないと兎角圓滑に行かないで故障ばかり起つてます〱公衆の不便不利益を醸すこととなる云々

此天氣が續けば 撒水夫は全滅だ

京城府の一日の撒水總量驚く勿れ三千五百石

四 年振りの酷暑に雨は降らず白日に照り返されて白つぽく乾いた街路面が風の起る度に砂煙を捲き上げて道行く人を困らせる

京城府では 六十五名の撒水人夫と二十臺の馬車と撒水自動車(別に豫備一臺)とを以て絶えず街路に撒水して砂塵の跳梁を抑へつけて居るがソレでもコールタール路面は五分間、砂利道路でも十分と經たぬ中に水氣は發散して乾燥して了ふ。府で撒水する

一日の水量は 平常り一同平均五合で十回撒水するから一日の平常り五升、全市で三千五百石の水を毎日撒いて居る譯であるが數日來の酷暑で人夫は一日の勞苦と太陽の脅威のため日射病で倒る、者が續出し加ふるに三臺の撒水自動車が二臺まで故障を生じ目下

豫備自動車 を以て纔に補充して居る有樣で若し此の天候が數日繼續すれば奔命に疲らし切つた撒水人夫は全滅の外はないと云つてゐる。

十六歲の少女の窃み

仁川本町栗原方へ女中として八月五日頃住み込みたる可憐なる少女は本籍平北宣川郡東大久保村政一妹須田喜代(十三)と稱して居るが實の名はキミで幼小から

安東縣に育 ち同地の小學校を卒業したのであるが仁川驛前町に從姉が居る關係から去る七月十六日頃仁川に來て栗原氏の仲介で本町の某會社の主任たる或る家に女中として住み込んだのであるが驚くべし性來の盜癖は遂に彼女をして

數百圓の窃 盗を働かした、女中となつてまだ十日も經たぬ間に或ひは主人の行李から絹物など取出し指輪や色々の細物など小女の心を喜ばす品々は折を見隙に乘じて自分の行李に隱ひ込み或る時は二階の欄干を傳ふて隣家に忍び日本を索く着物や帶揚げなども窃取して居る其大膽にして

功妙なるに は一驚を喫するものがある前も喜代は應對動作も鮮かであるが生れ持つた盜癖は單に虛榮が生むだ出來心とのみは思はれないと附近盜難の頻々たるに徵して注意を[illegible]悉らなかつた森淵刑事は早くも

此の妙齡の小女 の擧動に目を著けてゐたが遂に藍然たる證據を押へて十九日警察へ拘致同人は尚は安東縣で學校通ひの折にも既に相當の働きをした形跡があるので目下照會餘罪取調べ中である(仁川)

玄海荒る

關釜連絡船の缺航

既報の如く十六日以來關釜連絡船は盡く缺航殆ど缺航の有樣なるが十九日朝入港すべき高麗丸も又玄海上風波激しき爲め定時に下關を出帆する事を得ず風浪のなぎを待ちて午前十一時頃漸く出帆し午後八時半不定期に入港直ちに再び午後九時半下關に向ひ出帆し辛うじて夜航便の連絡をなす(釜山)

赤坂驛前の三人殺し

廣島縣備後赤坂驛前の三名慘殺事件は漸く迷宮に入らんとしたが捜索の結果犯人は鮮人クワタヨク(三七)キンユウシュ(二七)兩名と判明したので人相書を各地に配し極力捜索中なるが或は歸鮮せるには非ざるかとの見込みを付け捜索の手を延すことになつた近來鮮人の犯行頻々として起り取締を嚴重にしなければならぬことは遺憾とする處にて鮮人の爲め悲しむ(下關特電)

聯珠競技會

京城聯珠同好會主催本社後援の聯珠競技大會は廿一日午後二時より明治町南香園に於て催されたるが、會するもの四十餘名十人對戰競技にて非常なる白熱戰に入り遂に夜九時決戰を了り散會したり入賞者左の如し因に一二等者には本社より銀牌を贈れり

入賞者氏名

一等國弘清逸　二等上原利作　三等當行伊三郎　四等諏訪重三　五等藤良男　六等入部岩次郎　七等浦本一儀　八等鮎沢常義　九等川原節夫　十等野口秀一　十一等八谷賢二　十二等田中鐵吉　十三等矢崎周造　十四等三神川伊藏

見もの聞きもの

黃金座　二十二日より通常興行 [illegible]

婦人と社會

女學校の二つの講習會

矢吹女史の裁縫と奧村氏の絞り染めの講習會

既報の通り廿一日より南山高等女學校に於てせられた二つの婦人講習會・白楊會主催になる矢吹女史の奧田、鹽原、兩式裁縫講習と、京城有志婦人主催白楊會・愛國婦人會後援の奧村氏の絞り染講習とは何れも豫定の如く前者は午前八時半より後者は午後一時より開催されたが裁縫部一日の講習は先づ奧田・鹽原兩式裁縫特點について講義と奧田式の一部分である數學應用の袂の縫方實習にてられた

午後の絞り染部は奧村氏獨特の最も簡易な素人絞りの實習あり講習會員は裁縫部百七十餘名、絞り部七十餘名何れも暑さを忘れて其道の覺わに餘念なかつた而して之より五日間此の盛な講習は續行されるのであるが裁縫部第二日目の廿二日は愈世上に高評ある鹽原式裁縫の實習日で僅少四十分間にして見事な羽織仕立が約二時間を以て縫上げと普通一日位を費される處の羽

虹彩よりも

果敢い戀の物語 (四)

『妾の死体が貴方のお側へ參りましたら抱いてやつて下さい』

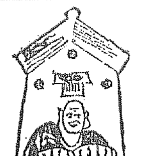
『戀は苦いと言ふから』ヨカナンの唇と砂塵で汚れた唇に接吻しながらサロメの叫むだ詠嘆は後世の若い男女には強い諦めとまた淋しい死をも與へた。『せめて私の死體が貴方のお側に參りましたら抱いてやつて下さい』と死の斷末魔に猶愛人の胸に最もの戀の征矢をブツリ射込むだ沼田榮子もサロメの末流だ。然し死んで逝かれる者は幸福として嘆せねばなるまいが生きながらに戀の焔焰の刑に苦悶する者は廣い此の世には隨分多い。朴春鍾と啖のやうな戀をした小枝子も其一人だ。曙光が散に虹彩の美も消滅した時に蒙闘な眞如の暗が襲かゝつて嘆かねばならない朴春鍾からベラボーメと打擲された彼女は無念の齒嚙みを噛ひしばつたが唯やくざな涙に暮ぶのみで身の振方について何うしやうもなかつた其夜小枝子は朴の外出の際を覗つて密に身を逃れやうとした。唯著のみ著のまゝで宿屋を逃れて暗い小路を何處といふあてもなく逃れて丁度パゴダ公園の前まで來た時朴春鍾の大きな黑い影はニンマリ微笑を含むで彼女の背後に佇むでゐた。小枝子は斷くもあらうと朴春鍾の豫期して居た警戒の網に掛つたのであつた。小枝子は不圖振向いた時に朴があまりに身近に佇むで居るのに驚いた。朴は素早く彼女にすり寄ると靜かな聲で言つた『小枝子さん……私は大變惡い事をしましたね。許して下さい』それから朴の費した千萬語はまたもや小枝子を籠絡してしまつたのであつた。弱き者よと小枝子を罵しる事は出來ない何と言へ失戀の悲境に立つた身は誰一人として再び其戀の華やかな復活を願はぬ者はあらうか

いつまでを待ちなば
ありし日の如く
胸に泣きふし
詫ぶる子を見む

牧水ですら此の悲嘆をして居るぢやないか、脆くも男に籠絡された小枝子は其儘、死刑に籠絡された自然生活を初めたのであつた『妾生活』けれど小枝子には何も氣の毒かない。朴春鍾は暇細を造花を持つて女の歡心を求めて居た、

。。。。。。。。

八月七日龍山十八銀行前の路上に鴉片劑を呷り。後の呼吸を引き取るまで身の不幸に潛然と涙を流した若き美人があつた、京城の新聞記者、警察は手を盡して此の死美人の經過を探査した『三浦制の下僕』謎として殘された此は各人に依つて縱横に解剖され探査されたが遂に謎解く事は出來なかつた、訪ねめぐむだ記者は不圖小枝子に對してあるヒントを得て猛然と小枝子を探査した、取調べの進捗に從ひ死美人と小枝子は總てが類似して朴の行方を急追したが朴の小枝子は居を轉々と變じて記者の眼より逃れて居た數日の後記者は遂に北部の某所に小枝子を得た時には思はず失望の嘆聲を洩らした、死んだ筈の小枝子は生きて居る然も娠六ケ月であつた、朴は此頃も毎日賭博に身を持ち崩して居る彼女は記者に對して自身の不明と愚かさを嘆いてゐた。小枝子も死の運命に囚はれてゐる(完、瀏二生)



▲孫子の代まで儲かる▼

拾五圓の少資本で

▼副業のよい株が得られる▼

景氣のよい時は誰でも儲かるが少位不景氣でも儲かるのでなければホントに儲かるのではない昨今の如き不景氣でもビクともせぬ商賣は賣藥店丈である確かに五圓又は三十圓の資金で最も實行よき四百四病に適した最高級賣藥二十五種を送荷し然も無經驗なる素人でも直ちに開業し其口から儲かる方法手續を教へ弊所の特約店として永久發展に援助する方針である特約店は勿論吳服雜貨店銀行會社員等妻子の内職其他何の商賣傍らにでも立派に容易く出來る此最も有利有望なる特約店を一町村に一名限り募集す希望者は即時ハガキで申込めば懇切なる案内書進呈す

東京牛込通寺町二二(電話番町)四二〇二番 竹生製藥所

◎東京ち療院長加地代吉先生方劑◎

家傳 ち痔專門藥

我國に於て各種ち疾に苦惱せる老幼男女頗る多し故に弊院は苦痛無く其治癒を望むは吾人の要求なり。弊院は此要求を滿すべく。多年ち專門診察に從事せられ豐富なる經驗に基き獨特改良治療を以て多數のち疾患者を救濟中の東京ち療院加地院長に乞ひ實地研究上其の治驗せる合理的良藥に由つて遠隔地に難澁せらるゝ同病者に全治の喜びを頒つべく今回弘く發賣せる以てなり。ち疾患者は彼の恐るべき肺病等に移行し或は手遅れして病の深きに入らぬ初期に於て藥用の一小は其根治を計り以て其の身の爲め社會に活動し大は國家の爲めに[illegible]

○本劑の特長は鎭痛、止血、消炎、殺菌の配合具備せる點にあり○左藥を併用すれば肛門の痛を消し大便を緩下し腫脹疼痛出血瘙痒等を去り良性肉芽を發生し各種ち疾を迅速に治癒せしむ

◎ち療散 ◎ち療膏 ◎ち療座藥

◎主效 内外痔核痔瘻脱肛痔出血肛門裂創肛門瘙痒等ち疾に偉効あり

藥價各一劑に付三日分七十錢十日分二圓廿一日分四圓送料十五錢海外四十五錢 最近新聞名記入申込者に無代進呈 加地院長著

東京市下谷區竹町二十七番地 ち專門藥發賣本舖 東京ち專門藥院 振替東京五〇八九五 電下一四三九

プラトン インキ

萬年筆用 筆記用 學生用

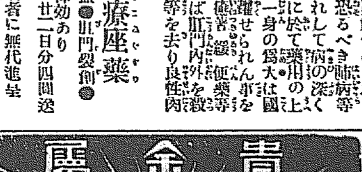
新時代の要求に應ずる最新式のインキとして智識階級より白熱的歡迎を受けつゝあり

日本文具製造株式會社製造 中山太陽堂文具部發賣 大阪市南區水崎町 東京市京橋區鍛冶橋際

最新刊

勅語御下賜記念 ド翁書簡集 四、四
八波則吉譯 世界國家論 七七
竹内鶴所著 新マルサス主義研究 一、二〇
五十嵐三郎 現在と永遠 一、六五
教育勅語と御製 三、八五
杉浦重剛著 知已八覧 一、五四
亡友追遠錄 一、五四

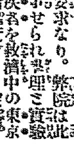
京城 大阪屋號 振替京城二三七三番 電話六八番二〇八番



貴金屬 時計

京城本町貳 電話四七一 振替京城三一〇九 村木時計店

中風病



余が家は祖父及び父と三代に亘る中風病にて困難したる遺傳系統にしき實驗より得たる良藥を新に發見致し服用の方法を記入ハガキにて照會の方へ限り一千人に無代進呈す

發賣元 明石市中町九 加古忠兵衛

内科 眼科 小兒科 京城黄金町三丁目(赤門通電車停留所前) 院長 本田建

入院隨意 肛門病痔疾療院 京城 本田病院 電話二四四三番

整腸消化劑

ビオフェルミン

腸疾患の治療及豫防劑

優秀なる腸内制腐整腸消化の効果を奏する本劑は總べての腸疾患に對し治療及豫防劑として乳酸菌劑中第一の聲價を有す

粉末錠劑及びあり 全國知名の藥店にて販賣す

下關土産 龜の甲煎餅 本舗 下關驛前 下龜屋

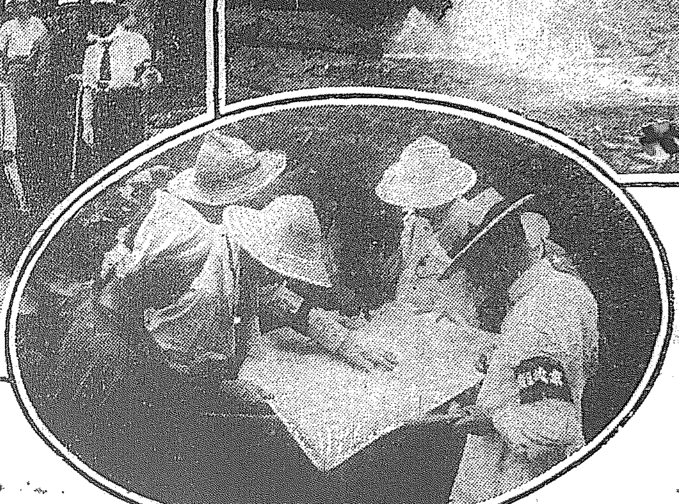
御歸朝後直ちに 兩陛下に御對面

歐洲御見學中の面白き御物語りあらせられん

【東京電報】皇太子殿下には來る九月三日午前横濱港御著御歸朝の御豫定にて宮內省其他當局に於ては御奉迎に關し種々協議中なり皇太子殿下には御歸朝後直に田母澤御用邸に伺候久方振にて兩陛下に御對面歐洲御見學中の種々面白き御物語りあらせらるゝ由猶殿下には伊勢明治兩神宮に御親告の爲め御參拜あらせられ一先づ一段落を告げたる後は愈々御健全に渉らせらるゝも何分滿六ヶ月間の長途の御旅行なるを以て數日間御靜養あらせらるべく今後は御恒例の御祭典並に臨時外國使臣の御謁見等には勿論御親臨あらせられ來る十一月には親しく陸軍大演習御統監あらせらるゝは洵に恐懼の至りなるが猶殿下には閑院宮載仁親王殿下を始め奉り珍田供奉長以下各供奉に御慰勞の思召を以て近く御賜宴の御沙汰あるべく皇太子殿下よりも供奉員一般に對し何等かの御沙汰あるべしと拜承す

重要書類を竊取した驛夫

【姫路發電】二十一日午後二時五十分上り四十六列車が姫路驛に著するや乘込める岡山驛の驛夫飯石本庄を取押へ取調の結果右は二十日午後十一時岡山驛待合にて某海軍大尉の所持せる重要書類入の鞄を竊取せる後該列車にて逃走せんとしたるものなる事判明竊取の目的取調中なり



金剛山畫報

【上】裏金剛友不知の瀧　【中】永郎峯中腹に一行道を失ふ　【下】一行三聖庵を出發す

金剛山探檢 天幕旅行

太古以來の仙境人間の眼前に展開す

永郎峯谿谷の一夜

滿月毘盧峰に懸り谿谷を渡る風の響と叢の蛩の交響樂

特派員　光永紫潮

八日の夜下絃の月は昔く冴徹した大空に利鎌の樣にかゝつてゐる、數知れぬ星は瞬く、つい枕許には淙々と水の音が聞ゆる、內地では仲秋でなければ聞かれぬ蟋蟀がじーん〳〵と鳴いてゐる。

山峽を渡る

山風が水の響と相和して壯嚴な諧調樂を奏する。猛獸に備ゆる焚火は炯々と空を焦して、火の子は線香花火の樣に風に煽られてゐる、この夜は萬一に備ゆる爲め警護二名宛交みかはりに二時間宛焚火の邊に夜營をすることにした、光永記者は午前零時から三時までの間に當つた、

『光永サン！』

頻りに搖り動かされて初めて眼醒めると案內の天野さんである、夜は深沈として萬籟寂として草木も眠る丑滿時、長箭から人夫に來てゐるボンジユと夜營をする、盜掘か人參畑かの堀立小屋の凹みに枯木を積んで火を焚く猛々たる焔は赤熱してゐる。今日の一日を考へると宛然たる夢のフイルムである、二日午前

京城を出てから三日

長箭に上陸し、四日を雨に惱まされ五日頃萬物相の峻嶮五里餘の道を踏破し爾來今日まで四日の間の思ひは雲と湧き出づる、辛酸を共にし苦樂を頒つ隊員等は何を歩み何を考へてゐるであらう天幕の中はコトリとの音もせぬ微に嘶が音がする、時折り谷間を渡る風に天幕がばた〳〵とゆらぐ、深とした夜、叢にすだく蛩の音が山風に和して言ひ樣のない優しい音を洩らしてゐる、私は暫く山の巨きな靈感に打たれた樣な氣がした、幸に自分等一行には山の御靈も恐龍み垂れて出發以來些かの故障もない、私達はより以上の辛酸を豫想し、より以上の艱難を期して此の行に加はつた。然し今日まで旅程を顧みて見ると

社務多端の折柄斯うし

て悠々神境を逍遙してゐることが社同人諸君に對して濟まぬ氣もする、今まで見た金剛の裏萬物相、新萬物相を考へて見ると雙つながら、既に先達の文章先生、諸伯の彩管に紹介し盡されてゐる九龍淵、八潭のそれに比して遙に男性的であり壯嚴美がある、未だ多くの人跡を容れないそれ丈け、筆舌に盡し難い犯し難い神秘さがあり壯嚴味がある、總て九龍淵八潭、內外金剛のそれの婦女子も尙足を容れることの出來るそれは同じ山中同じ高さを有する曾く紹介し盡されてゐる九龍淵飛鳳瀑などより我等の新に命名した長箭港から西南に萬物相に線を畫する所謂裏萬物相の壁天瀧、飛穹瀑、並に九成洞の河谷に添ふた

翠雷瀑などの方が遙か

に男性的であり、それから瀧の背景を爲す所の黝暗色の岩石並に斷崖に絡まる松柏、楓葉などが總て自然である、私達が此度の探險で本日迄の行程中に發見したのは實に此事である、成る程古くから普遍化してゐる九龍淵八潭の絕勝は世に稀なる仙境である、然しながら前の裏萬物相並に九成洞の河谷に添ふ諸瀑布に比べて見ると切實に此感じを深くする、九龍淵八潭は溫井里を西南に三里餘の地にある、この道路は殆ど婦女子にても歩める樣な道路がある尤もこの道にも鐵鑑を使つてある個所はあるがそれは必ずしも、鐵鑑に依らなくとも步行することが出來るそれが裏萬物相並に九成洞になると

斷涯絕壁は　必ず百有餘

尺の麁繩を攀ねばならぬ、身體を勞し心神を勞すること九龍淵の比ではない、然るに其割に世に聞れてゐないけれども、實質に於いては遙に立ち優つてゐる樣に思ふ。この夜私は今度一行の案內の爲めに金剛山ホテルから來て吳れた案內者阿部莊次郎と云ふ人の金剛探勝に關する話を聞いた、阿部さんの話に依ると先づ長箭に上陸後の標準で一人であつたら一日先じ十圓は見て置かなければならぬ先づ長箭から溫井里に行き、同地の金剛山ホテル一泊洋室九圓日本室四圓雜居部三圓（等一泊三圓）で九龍淵の探勝を先づ一日と見ると案內者を兼ねて強力を一人傭ふとこの賃銀が先づ一人に附一日三圓である

一人の探勝　であると一

日約十圓、一週間の時日があれば普通世間に紹介されてゐる九龍淵八潭內外金剛新舊萬物相の總てを探勝することが出來る、これが三人になると同じく長箭上陸後を標準にして先づ一日一人宛旅館案內者の手當等平均一日五圓で用を達すことが出來る三人で一週間探勝するとして總經費一百五圓一人平均三十五圓位で用が足りる、著名な名勝ではあるけれども何れも岩と水と樹の天工の地である丈に旅館を除いて何も金を使はうにも使ふ個所がない、案內者は溫井里の金剛ホテルにゐる阿部莊次郎さんの外長箭に泉原愛三郎天野久吉なんと言ふ人達がある

（八日午前三時於毘盧峯谷宿營地）

鳥居坂邸 訪客織るが如し

昨日より御乳を差上ぐ

【東京電報】御喜びの賀客に多忙を極め居れる麻布鳥居坂の李王世子殿下邸にては京城よりの御使を迎ふる準備に忙しく梨本宮兩殿下には昨日電報の如く十八日午後御前にて御産室に成らせられ御初孫の側にて其日を過ごされたるが十九日も同邸に成らせられ御機嫌麗しく王世子殿下には十九日午前七時上野發列車にて昨報の如く日光田母澤御用邸に成らせられ優諚降下に對し御禮を言上あらせられたり此日朝來高橋藏相、鍋島侯其他賀客の來往織るが如し

妃殿下御母子共に肥立御宜しく乳母婦久保田も十九日より御殿に參上し御乳を差上げ居れり

京城よりの御使は二十日發二十二日著の豫定にて御生子の御名前は李王殿下御命名のものを齎し來る事となり居れり

鳥居坂御用邸で 御命名式舉行

御命名と共に宮內省告示を以て告示さる

【東京電報】去る十八日御誕生たる李王世子垠殿下第一王子は來る二十四日鳥居坂御用邸に於て御命名式舉行あらせらるゝ筈なるが畏き邊にては特に皇族の禮を以て殿下に御優遇を發せられ御誕生の際は宮內省告示を以て公布せられたれば御命名と共に同樣宮內省告示を以て告示さるべきが御名は皇族にあらざれば皇統譜に登錄なく李王家に籍を置かるゝ由

昌慶苑の 河馬も出產

お芽出度續きで大賑ひの李王職

二十日午後五時より德宮慶孝殿に於て王孫殿下御誕生の告由祭が執行はれ式後引續き隣接の昌慶苑內動物園の南洋產の雌河馬が姙娠中であつたが同七時俄かに產氣附きたので關丁等が手當準備中難なく丸々と肥つた雄を分娩したが母子共到つて壯健で母河馬は產み落すと同時に水中を泳ぎ廻つて居る同河馬は去る大正八年も一兒を產んだが今回は王孫殿下御出生の告由祭當日であつたのと二十一日日曜日の事苑內は一府參觀者が雜沓して居つて近く命名式を行ふ由である

釜山府民へ御答電

既報の如く李王世子殿下妃方子女王殿下には王男子御分娩に就き本田府尹は釜山府民を代表して祝電を十九日附發せるが右に對し東京鳥居坂李王世子殿下御用邸高事務官より折返し叮重なる謝電ありたり（釜山）

貴電言上命に依り感謝の意を表す

平壤府民より祝電

東京李王世子御用邸にては今回王子御誕生あらせられたるを以て十七日楠野平壤府尹は府民を代表して東京李王職並に李王職長官に宛て祝電を發し言上方を依賴したりし其返文及東京李王世子附高事務官の謝電左の如し

平壤府尹の祝電

『府尹を代表し謹みて王子の御誕生を祝し奉る此旨言上を乞ふ』

王世子附高事務官謝電

貴電言上命に依り謝辭申上ぐ

赤池局長邸慶事

赤池警務局長夫人は二十一日女兒分娩母子共健全なりと

賭博して罪

廿一日夜十一時頃府內洛洞一三八番地梁聖根（三）紅把洞一三番地宋秉國（三五）平洞九十番地權熙英（三七）江華郡華蓋面大龍里五二八番地黃河治（不明）の四名は梁方にて『チンブンガー』と稱する賭博開張中西大門署の巡查三名が踏み込み一網打盡したが廿二日即決にて罰金廿圓に處せられた

府協議員 方奎煥氏召喚さる

東亞株式店の詐欺事件？

府協議員昭義商業學校長方奎煥氏は二十二日午前九時半頃より本町署に召喚され司法主任の手に依り嚴重に取調べを受け十二時頃一時歸宅を許されたるが右事件は東亞株式店の株賣買に絡る詐欺事件にて方奎煥氏は東亞株式店の名義人たるより累の及ぼしたる模樣にて二十日午後元山の避暑地より歸城したる儘なりと

京城府營住宅の現況

蓬萊町も九月に竣工する

京城府が住宅緩和の目的を以て新設した龍山府營住宅は既報の如く去る十四日より使用しつゝあるが蓬萊町の鮮人勞働者向住宅三十二戶も九月上旬までに竣成すべく工事を急ぎ居り又訓練院に新設すべき六十八戶も未だ工事に著手せざれ共本年中には竣工さする豫定であるが今日までの借受申込は合計七十名にすぎず府では內地人勞働者でも希望により貸付くる方針であると

至急電話 架設申込殺到す

課長自ら受付口で汗を流して受付に忙殺さる

京城郵便局では廿一日より至急電話申込の受理を開始したが十六日より普通電話の申込み漸次增加し十六日には二十五件十七日には三十三件、十八日には四十四件、十九日には五十二件と日を逐ふて累增し二十日には一躍百件に上り二十一日も亦百六件と至急電話開通申請數は架設數三百八十五個に對し初日（二十一日）三百二十三個に達し廿二日も午前八時より加入申込者は電話課に殺到し本局締切までに三百を越ね木村課長自ら受付口に出馬し係員一同は流汗拭ふ隙もなく受付に忙殺されてゐるが此の分で行けば受付最終日たる二十五日までには至急開通電話の申請は千五百個以上に達すべき見込みで龍山局も亦二十一日に八十三個、廿二日午前中に四十餘個の申請あり之亦好況を呈して居ると

中學洞に 強盜兇器を翳し

多額の金員を強要す

二十一日午後六時頃府內中學洞三十二番地仲介業洪承疇方に二十歲位の一名の怪漢入り來りて詳細に家內及附近の模樣の探り立ち去りたるが八時頃日暮れを利用して覆面の男突然闖入して洪承疇に兇器を突き付け上海假政府員なりと稱して多額の金員を強要したるが家人の叫び聲に依り狼狽して一物も得ず逃走したるが時を移さず家人の申告に依り鍾路署にては非常召集を行ひ犯人逮捕に努めたるも未だ縛に就かず二十二日午前九時より鍾路司法室に於ては警察部野村警部、鈴木鍾路司法主任、今野刑事は鳩首して長時間右逮捕について密議を凝らすところありたりと

子爵の三男の行方

道途に傳へらるゝ二つの家出の理由は？

【山口發電】德山毛利子爵家先代三男直良氏（三〇）は去六日午後五時夕食を了へて町へ散步に行くとて家出せし儘行方不明となり同家は勿論警察署に於ても極力搜索中なるが未だ所在判明せず虹ヶ濱別莊に避暑中なりし毛利子は憂慮に堪へず本邸に引揚げたり原因に就ては種々の說あるも直良氏はこの以前小間使なりし山口縣熊毛郡三井村某女（二〇）を慕ひ居りし由なれば此間何等かの事情伏在せるもの、如く又一說には同氏は藥屋家（毛利家舊家老）の養子となり居れるも同家の家庭上面白からざる事あるためなりとも云ふ

今日、明日、明後日

帝國在郷軍人會京城分會にて廿二日午後八時より南米倉町京城俱樂部に於て左記事項に關し評議會を開催すべしと

一、在郷軍人會々員宿泊所建設に關する件

一、在郷軍人家族慰安會に關する意見

繪と吳皿

二十日午前十一時頃龍山署の受付に出頭し男泣にホロ〳〵と涙を流し救助方を嘆願した東京赤坂區新町五の三〇菊田義秀（二七）といふ青年は朝鮮に行けば飛鳥が紙幣を啣へて飛び廻り居ると云ふ一杏の夢想に唆されて去る十六日僅な汽車賃で忽然東京を出發し十九日京城に來り龍山驛前の日之出旅館に投宿したが聞けば紙幣は愚か鬻一毛でも働かねば取れないこのことに今更ながら夢に欺されたことを口惜しがり淚で歸東の旅費を金策したいと嘆願したので係官も餘りの馬鹿〳〵しさに開いた口が閉まらなかつたが其の不心得を諭し彼の友人から旅費を送與させて出發させた

リウマチス 神經痛 內用の藥 パスチル

どんな痛みも飲んでよくきく

實驗藥 定價 二五拾錢、五圓、送料無料

●最寄の藥店にあり、なければ本舗へ振替で御注文次第送附可仕候

東京市赤坂區新町三丁目廿二 本舗 藥劑師 富谷宗吉 製藥所 電話芝六二八〇番 振替東京七〇八一番

縮緬兵兒帶 一本只一圓七拾錢

東京市日本橋區本石町一丁目縮緬兵兒帶問屋谷商店にて本場縮緬兵兒帶の處分賣を始めたが其製品は同店專屬工場の精製品なれば絲に於て絞りに於て模樣風に於て一點の申分なき保證品のみ也而も中八尺物一筋只一圓七十錢大八尺物二圓三十錢特別製大一丈物三圓五十錢何れも珍絞りと水色と同一値段にて又紺子珍絞り木製綿紗縮緬兵兒帶大巾一丈物破天荒の六圓五十錢本塗縮緬兵兒帶特大巾珍絞り一丈物十圓五十錢と云ふ元來縮緬は性質を異にし眞實の格安品なれば希望の方は今直に申込まるべし（東京通信）

最上醬油 東京丸三釀造株式會社 本店 東京京橋木挽町 電話京橋 一〇六三 五一九八 五一九九 朝鮮一手販賣 日鮮商事合資會社 支店 京城本町一丁目 電話一五五八

米又 株勝

驚く可き乙式の大威力 致富の秘訣成金の羅針

●最新研究乙式賣買必勝法は小資本で翌日の高安を發見し大利益を得る方式傳授す 東京日本橋區蠣殼町 實業通信

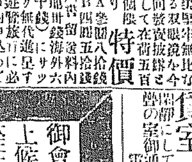
▲內地人看守募集

來ル九月三日午前八時當所及各監獄並分監ニ於テ採用試驗ヲ執行ス詳細ハ當所又ハ監獄ニ就キ承合スヘシ

大正十年八月 朝鮮總督府看守敎習所

寫眞 自働車 南大門通 京城寫眞館 京城自働車 電話一〇八〇番

○觀劇と旅行用とを兼ねたる○ 倍率强大 双眼鏡 勿驚タダ參圓八拾錢



中央ムメイ社代理部

判じ繪大懸賞 廿五圓札 無代進呈

次の字と繪を判じて下さい外國で有名な寫眞の名になります判じた方は直ぐハガキで知らして下さい

東京本郷區 大榮堂

京日案內

古本 ●是非御賣下さい ●京城本町 古本

高給 社員採用 年齡三十歲以上

帳場 入用 京城新町 清月樓本店

洋服 職人入用

代診 一名入用 京城本町

給仕 募集 東洋拓殖會社京城支店

採用 日本生命株式會社京城支店

貸室 を求む獨身者 六疊又は

御會葬御禮申上候 大正十年八月廿一日 勝原邦 [illegible]

寛永御前試合

小金井芦洲講演

第六十六席

岸柳病氣全快の御屆けをする、應て待ち兼ねて居りました木下將監、日を定めて殿様へ上申をいたし、愈御前仕合を致す事に相成り、當日は佐々木劍刀齋岸柳天地人三流と稱へる三人の門人、押田、青山、澤山を同道して罷り出ました、先づ自分に先立つて此三人の者を出して瀧本又三郎と試合をさせたる所、何の苦もなく三人ながら打ち負かされた、此樣子を幕張の表に見て居りました岸柳、實に驚いた、案に違はず之こそ無二齋の次男平馬事當時宮本武藏に違ひないと、強て用意の振杖を持參して御前體へ出で、双方會釋をして左右に立ち別れ、ヤッと大喝した岸柳、例の振杖を大上段に振被つた、宮本先生一足跡へ飛び退つて、右劍左劍天地陰陽の構へ、エイヤッと双方氣合を掛合つて居たが、宮本先生全身は兩刀の内に隱れて終ひ、一點の隙もない、岸柳先方で體を蝕さるれば夫までだけれども受けさへすれば此方のものと斯う心得たから、一聲高く叫んだと思ふと、ビシリ面前望んで打ちを入れる、ヤッと云ふ聲と共に右劍左劍を十字に構へて打込む奴をピタリ受けた、ガッチリと此の十字に當つたと思ふと、棒の先きから八角の分銅がパッと飛び出した、しまつたと氣が著いたけれどもモウ此時に體を轉ずる猶豫がない、武藏の左の小鬢へ分銅が當り、皮が破れてダラ〳〵と破血をして、參つたと云ふ聲の出ないのは先方が卑怯の得物を持つて立會つたのだ、己れ不埒の奴だ、此の手段に掛りしは我ながら迂闊であつたと殘念ながら跡へ下る、岸柳得物を引くと、分銅が棒の中へズル〳〵と入つて了ふ、遠くに見て居つた人には分銅の出たのは分らない、木下將監御緣側の所に立ち上つて 將『瀧本如何いたせしぞ』 又『恐れながら御家老様へ申上ます、相手方佐々木劍刀齋岸柳ともあらう者、一家中の武藝者にも似合はず、卑怯未練の得物を以て立ち合ひ致しました 彼が只今持參致したるは堤山城入道寶山の工夫になつた寶山流の振杖、斯る時の試合に於て用ゆべき者ならねば、殘念ながら之が爲め不覺を取ましてござります』 將『ウム嘸かし殘念であらう、卑怯の奴め』と對手方を見ると最早岸柳は居ない、振返つて見ると何時か衣服を改めて、木下若狹守様の御傍に座して居ります、怒氣滿面に現れたる將監『如何に岸柳只今其方瀧本又三郎と試合の折柄、持參いたしたる得物は堤山城入道寶山の工夫いぜした寶山流振杖、飛道具に等しき卑怯の得物を以て立合を致すは名ある武士の爲すべき事でない、卑怯であらう、寶山流の振杖を以て立合ひ致すならば最初から其儀先方へ申聞かして置くなれば兎に角、密に左様なものを用ゆると云ふは余人に對して耻かしくないか』 岸『這は元老の御言葉とも心得ません、晋く他流の試合と申す者は強ち何の得物を用ゆると先方へ申入れるには及ばぬ事、寶山流の振杖を持參いたしたるを、彼れ見破る眼のなきは未熟なればこそ、之に依つて後れを取つたればとて私に對し卑怯呼はり甚だ聞苦しうござる』と云はれて見ると木下將監と云ふ方も成程、之は他流試合だから得物を先方へ断らんのは當然であるかも知れないと斯う思つたから、再び緣端へ出て 將『如何に瀧本、嘸かし今日の試合殘念であらう、他日日を改めて再度の立合を必ず執り持ち遣はすに依つて左様心得ませ』 又『重ね〳〵の御配慮有難う存じまする』將監に厚く禮を述べ、太守の御前へ一禮を致して其儘一旦幕の外へ出でましたが、控へ所に差置たる大小を摑み差し、再び幕を絞つて庭前へ出で 又『ヤア〳〵佐々木劍刀齋岸柳へ物申さん、汝今日の立合ひに寶山流の振杖を以て對手いたせしは如何に他流仕合なればとて卑怯の擧動、汝我を只の足輕輕輩と輕蔑することこそ愚か也、今本名を名乗つて聞かせん』と大音に呼ばはつた。

將棋新手合

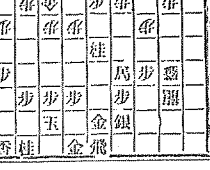
第十一局(四)

於撫順千金寮角田龍吉宅

香相引 △七段 溝呂木光治(京城) ▲七段 矢野逸郎(撫順)

圖は前號指了迄の局面

▲持駒 矢野氏銀歩



△三六成銀 ▲四五馬 △五七歩 ▲同銀 △五三角 ▲三七歩 △同龍 ▲四八銀ニ △五七歩 ▲三七銀 △五八歩ナル ▲同飛 △三七成銀 ▲六三桂ナル △同金 ▲同馬 △同銀 ▲五三飛ナル △六二金打 ▲二二飛ナ(以下次號)

△(ニ)五七歩打ち緩敵なり强に二六銀と逃げる方よろし

▲(ホ)二二飛打ち惡し此處六二筒同金五一銀と絶力抵抗する處なり

人蔘

八月二十四日

(舊暦七月二十一日) 水曜日 ▲己未 ▲二黒 ▲暗劍未申 ▲友引 ▲鬼宿 ▲閉

▼二黒▲冷靜ならざれば僅な事柄にも禍を招く日新事は手控

▼三碧▲複雑な世話事持込まる日婦女子は行儀を守らるべし

▼四緑▲行き詰り生じ易く締絡主義の事に出逢ふ日舊事は平調

▼五黄▲逆轉を意味する日何事も念入りとせざれば大損を釀す

▼六白▲向上發展大成功の日起業も旅行も求職も結婚も上首尾

▼七赤▲高きより水の流るゝが如く極めて順よく進捗を見る日

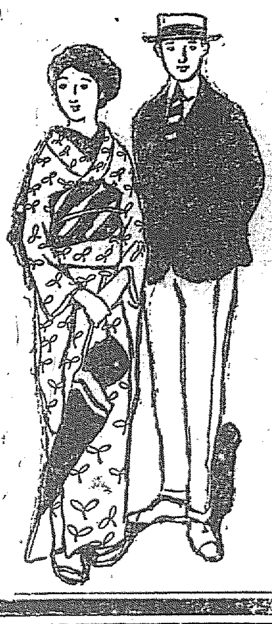
▼八白▲平運の日心に緩みさへ生ぜざれば何事も順よく進行す

▼九紫▲優雅の日周圍の者より立てられて一日中愉快なるべし

▼一白▲些細の事より爭ひを生じ或は融和の利かぬ問題ある日

津村兄弟商會 京城本町壹●電話 一四八〇番 一八七〇番

齒科專門 保齒醫院 漢江通り京龍館裏 院長 齒科醫學士 吉瀨文質



説く幸福聞く喜悦

自分ばかりが生地から色白の美女となり美男となつても、それは自分の力でなく全く日本に初めて出來た美乳の強烈な白色素の作用の賜に外ならぬのですから、徒らに他人を妬かせて罪を作るよりは美乳といふ近代科學の粹たるものゝあることを知らせて、人類共存の大精神を發揮することが何よりと存じます。故に愛用者各位に對しては感謝すると共に更に斯うした意味のプロパガンダを敢てお奬めする次第です。朝夕洗面のあと湯上りに一滴づゝ必ず美乳を用ふる良習慣が出來れば何んな性來色黒でもキット白色美人になる事、剃刀負に用ふれば剃刀かぶれがなくて好男子となる事、これを說く人の幸福は勿論ですが聞いて實行する人の喜びは何んなでせう!!

僅か一瓶で美人となる――

試驗はタッタ一週間!

新田耐水調帯 新田ハラ調帯

朝鮮總代理店 仁川本町四丁目 白神洋行

京城南大門外 白神洋行支店

新田帯革

定價表申込次第進呈

於朝鮮工業品評會 金牌受領

於全鮮釀造品評會 壹等賞受領

釀造元 湖南酒造株式會社 朝鮮論山

京城府黄金町二丁目 京城出張所

登錄商標

臺灣總督府專賣局方劑

朝鮮總督府法定消毒劑

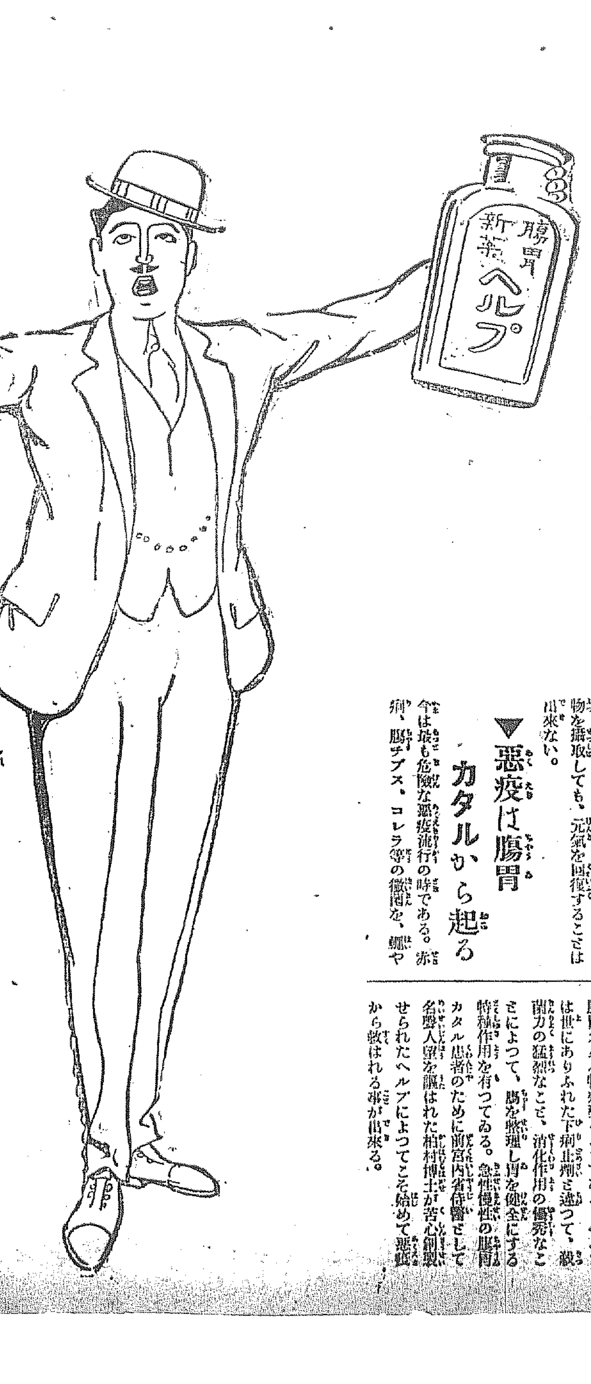
消毒防臭劑

後藤デシン

殺菌力の偉大なると防臭力の確實なるは諸官廳の御試驗に依り明瞭にして本劑の最も誇りとする處であります

後藤デシンは至る處信用のある藥店に販賣してゐます

天下に此の元氣は ヘルプをのんで 腸胃カタルを治したから!



皆救はれよ 惡疫から……

▼元氣のないのは何故か?

顔色の蒼ざめて、痩せ細つてゐるのは何故か?殆ど悉く腸胃カタルに懸つてゐるが爲である。急性慢性の腸胃カタルに罹れば下痢が起り、腹が痛み、時に吐瀉を催して、下痢の都度に滋養分は體外に排泄せられ、又消化不良のために滋養不足となる。體力氣力が減退して、顔色が蒼ざめ痩せ衰へるのである。されば滋養物を攝取しても、元氣を回復することは出來ない。

▼惡疫は腸胃カタルから起る

今は最も危險な惡疫流行の時である。赤痢、腸チブス、コレラ等の黴菌を、蠅や蚊や蚤が傳播する。腸胃の健全な人はその病原菌に對する抵抗力があるから、萬一黴菌が侵入しても容易に惡疫に犯される虞がない。けれども若し腸胃カタル患者の場合であれば、忽ち發病する。惡疫の豫防は第一に腸胃の保健である。腸胃カタルの人は、今直ちに治療しなければならぬ。

▼惡疫除けの名藥とは

腸胃カタル特效藥ヘルプである。ヘルプは世にありふれた下痢止劑と違つて、殺菌力の猛烈なこと、消化作用の旺盛なことによつて、腸を整理し胃を健全にする特殊作用を有つてゐる。急性慢性の腸胃カタル患者のために前宮內省侍醫として名聲人望を擅はれた柏村博士が苦心創製せられたヘルプによつてこそ始めて惡疫から救はれる事が出來る。

主效

▼食過▼食傷▼水あたり▼時候あたり▼冷込▼冷腹▼消化不良等より起る

下痢腹痛、吐瀉、澁り腹、腸瓦斯を止め急性慢性の腸カタル、胃カタルを治す

定價 ▼三十錢▼旅行用ポケット型五十錢▼德用一圓、三圓、六圓

ヘルプ消熱散 本舖 東京市日本橋區本銀町 津村敬天堂

▼全國各藥店にあり▲

御内祝賜饌
仁政殿東行閣に於いて

[illegible]

小比山氏歸朝

[illegible]

上半期の鮮銀（一）
美濃部總裁談

朝鮮銀行の二十四回定時株主總會は二十二日午前十時より東京丸之内銀行集會所に於て開催せるが美濃部總裁の演說左の如し

茲に當行第二十四回通常株主總會の開催に當り、例に依り最近に於ける鮮滿經濟界の大勢と當行營業の概況とを述べ以て各位の參考に供せんとす。

朝鮮經濟概況

朝鮮に於ける經濟界は昨年來の甚だしき變動を蒙り各方面とも頗る沈衰の狀態にありしが、本年に入りても一般產業は未だ振興するに至らず、商取引は概して閑散の狀態を免れざりしが、財界に於ける諸般の整理略ぼ其の緒に就き稍一般經濟界の安定を得たるが如きも、此間尙相當警戒自重するの必要ありしは勿論なり。朝鮮の產業界に於て常に重要の地位を占むる農產物中米は昨年の豐收高一千四百八十萬石に上り前年に比し一割七分餘りの增收にして、越年當時は內地に於ける

不賣同盟の

影響と大阪期米の强調とに伴れ其の取引稍見るべきものありしが其の後內地の安値に押されて取引頗に減退せり又棉花大正九年の生產高九千八百萬斤に達し優に前年の收穫高を超過したるも其の時價は好況時代の半價に及ばず從つて商況不振にて移出は甚だ減退せり。是の如く重要品取引の不況は地方農村の疲弊を來し、延て其の購買力を著しく減却せしめたり。されど大小麥及大豆は其の市價引續き不味なりしに拘らず取引高は相當の額に上り、又鑛產も近來稍增高と[illegible]

悲觀の要なし

次に朝鮮の鑛業は近來久しく不振の狀を續けたれど前季中より稍復活の兆を示し、殊に採金業は最近に及び著しく其の產額を增加し、從つて其の移出高は增加し、年同季に對して百萬圓以上の增進を示せり。水產業に在りては是亦相場の低落と北鮮方面に於ける明太魚の不漁とに因り、遂に前年の如き盛況を見ること能はざりしは已むを得ざる所なり

なり移出好勢に轉したるは喜ぶべき現象なりとす。而して本年は春初以來氣候概して適順なりし爲、米作に就ては各地とも都合よく挿秧を終りたれば此の後天候に異常の變動なき限り前年と大差なき收穫を見得べく、其の作の如きは最近に於て前年に比し約一割の增收を豫想され、其の他の農作物も今日の狀況よりすれば相當の收穫を豫想し得べきが故に、此の方面より見れば前途必ずしも[illegible]

喜雨臻る

二十二日午後二時三十分頃より京城方面は驟雨あり雨足の模樣にては降雨範圍は可なり廣汎なりとの事なれば最近二週日に亘りて殆ど降雨らしき降雨を見ず暑氣酷烈にて黃海道方面にては旱魃氣構をさへなす地方ありたる折柄なれば農家は慈雨臻ると愁眉を開けりと云ふ

朝鮮信託計畫
資本金二百萬圓

【仁川】京仁有力者を以て朝鮮信託會社設立の議纏まり有力筋に於て既に其の定款を草し發起人會を開きて其の筋に認可申請を爲すべく目論見書を作成し總ての瞭立て整へて一般贊成者を募集しつゝあり而して近く正式に發起人會を開きて其筋に認可申請を爲す段取に進捗せりと云ふが會社の目的は左の諸項の營業を營むを以て目的とし資本金總額二百萬圓株數一株五十圓として四萬株第一回は四分の一十二圓五十錢の拂込で營業を開始し收支計算の示す處に依れば差引十二萬圓の純利益を計上し法定別途積立金の外株主配當に一割五分を發する事となれり會社の營業目的左の如し

動產不動產の管理賣買及び仲介▲不動產の信託▲信託及保證▲有價證券賃借及び擔保貸付▲公債社債募集及び引受▲米穀綿絲布の委託賣買及び倉庫業▲其他雜貨の委託販賣及び擔保貸付、一般の消費貸付▲保證▲債務の委託に依る計算事務の取扱▲米穀綿絲布及び有價證券の代辨、各種代理業、前各項に附帶する一切の業務

公休勵行協議

京城商工組合聯合會加盟の各商店にては從來毎月第一日曜日を以て公休日に定め勵行し來りたるが同聯合會加盟の吳服商組合に於ては三越吳服店其他種々なる[illegible]

後吳服商組合に於ても商工組合聯合會と步調を一にし確實に第一日曜日を公休日として勵行することゝなりたり

營業支配人

鮮銀營業部長兼支配人の後任は一時現副支配人宗像氏ならんとの說ありしも四圍の事情は宗像氏の襲任を容易ならしめざるの觀をなす者ありて消息通の語る所によれば既に人選は決定せりと云ふ者あり一說には哈爾賓支店支配人久保積藏氏ならんとも云ふ

京城勞銀漸騰

朝鮮銀行の調査に係る七月中の京城勞銀指數（明治四十三年七月を一〇〇とせる）は三三四ポイント九四にて先月末に比し二分一厘二毛の騰貴なるも昨年七月に比すれば八分二厘九毛の下落なり

營業時間短縮

營業時間短縮問題は去る二十日商業會議所に於て開催せる京城商工聯合會幹事會例會に於て協議せられたるが今後從會ある毎に審議として研究調査を續行し一般店員の爲めに營業時間短縮案を來る十月の總會に總會議案として提出する筈なりと云ふ

京取新高場
三個所を設定

新築さるべき京城株現物取引市場の場內には高場を三ケ所設定する筈にて內地取引所に於て甲乙丙の三部に分ちて立會せるに倣へるものにて京取市場として將[illegible]

な號賣行狀況

京城郵便局に於けるな號賣行狀況を聞くに十五日當日より二十日に至る六日間に於て五百圓券百圓券各一枚地方傳送百圓券七枚五十圓券[illegible]枚にて合計千四百五十圓の賣出ありたるが同公債賣行に關しては二十日以後に於ける金融關係等もあり尙今後月末迄には相當の賣行あるべき見込なりと

綿布目先觀

綿布は鮮內及滿洲方面の小口買はあるが七月以來季節の熟し爲め[illegible]のみにて其他は一般に見送り居るが[illegible]各工場共退職者多く生產能率に影響し爲めに各地共綿布の在荷は意外に減少し居るを以て愈々需要期に入れば當用口にせよ相當の賣行を見るに至るべきも夫れ迄には尙暫くの日數を要するものと觀測せられつゝあるが目先觀としては今後の成行に對し一般が相當に考慮を拂ひつゝある丈堅實なる相場を實現するものと觀測し居れり二十二日相場は左の如く唱へたり

（綿布）▲三A二百九十八圓▲金剛山二百四十九圓▲金剛二百三十八圓▲大砲二百四十圓（綿布）▲雅犬十四圓三十錢▲同十一圓三十錢（綿絲）▲扇面二百五十二圓▲双女二百四十八圓

朝紡三回拂込

朝鮮紡績會社にては來る九月十五日第三回拂込（一株に付五圓）增額五十萬圓を徵すべきが之にて一株三十圓の拂込となり拂込資本は三百萬圓となる譯なり

京信二回拂込

京城信託會社にては來る二十四日第二回拂込（一株に付十二圓五十錢）二十五萬圓を徵すべきが之にて五十萬圓の拂込資本となる譯なり

現株市場出來値　株式（廿二日）

[illegible]

東京現株

[illegible]

大阪株式

[illegible]

安東株式

[illegible]

前場は區々

今前場は大新の減切高を入れて京取引としては唯一の淸涼劑として買付けられたが値高だけに未だ新規の買ひ氣は出ず先師の利喰急ぎや依然不明透の商狀を見た[illegible]

電報通信

京城府明治町一丁目　朝鮮商業通信社

仁取

は短期三圓方高

大新

は大阪延べ三十九圓八十錢方上乘せたが引際利喰物に寄り三十九圓と四十四圓七十錢の安値あり[illegible]

二圓五十錢高

小高下反覆

京取は高いかと思へば安く安いかと思へば高く揃銀的の小高下を繰返して居るが裏面に於ける顯弱の膠入すれば依然保ち合を續け互いに乘ずべき機を狙ひ合つて居るやうである株界の大勢は未だ前途の見通しが立たぬので步調を合せて居る[illegible]

大新は好勢

大新は大阪の高報を入れて短期週間共に四五圓方の昂騰を告げたが仕手の多くが京取に對する腰入れ深き爲め一時の如き商盛を見られざるも株界の大勢が最近鮮株の物色買旺盛にて此の人氣は各種事業の前途を語るものとして[illegible]

會櫻谷株式店

大阪濱崎商店特約店（市場構內）　京城株式現物取引市場仲買人

電話一七一四番・二八六四番・三〇五四番・信託部三五三六番・三七〇六番

安取も頑强

安取は今前場又々一圓四五十錢方の頑騰を示し五十四圓臺に乘せ此の株の步調を見る[illegible]

朝紡三回拂込

朝鮮紡織會社にては來る九月十七日迄に第三回拂込金五圓宛を徵收することゝなれり

受渡新記錄

本日の受渡高は株數一萬五千二百三枚此の代金百四十一萬八千七百四十六圓五十錢を算し金高に於て實に開業以來の新記錄を作れり

主要株步ミ値段

[illegible]

米況（二十二日）

仁川期米
前場好勢

休日前は今日の雨を見越して賣物と阪地の氣直り模樣に刺戟され買物二十九圓五十錢揃みに手堅く採合いて打止めしが引跡の阪地氣配[illegible]

七十九錢と二十六丁

後場不勢

早魃氣分濃厚

買方自重

賣買差引殘

〇桑野仲買店

仁川府海岸町三丁目　電話長三九番

新田耕市商店

大阪竹原商店特約店　京城株式現物取引市場仲買人
京城黃金町二丁目市場構內　電話長五七〇番・一九六番

米甚餘聞

定期大豆

ゐ仲買店

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　電話長九一〇五番・二六番

京城正米

㊣鳥居仲買店

仁川　電話六二八・六三六番

白米賣行閑散

南大門廻穀

仁川正米

釜山正米

群山正米

內地正米引締

東京期米

大阪期米

紐呎　箕浦商店

大田本町二　雜穀移入卸商　長電話五二番

兵庫期米

下關期米

各地期米

大阪三品

仁川　米期　福

開業廣告

今般左記ノ場所ニ於テ仲買業ヲ開始顧客本位ヲ旨トシ叮嚀親切ニ取扱可申候間何卒御引立ノ程伏シテ奉懇願候　敬白

仁川濱町五丁目十八番地
仁川米豆取引所仲買人
㊎李容圭仲買店
電話長四二一番
電話五二一番
振替九八一八番

トリスウヰスキー

あまり多くの酔と惡と下物とを要せずして快味を得らるゝ點　及び

頭痛惡酔のフーゼルを含まざる點そこに出藍の使名あるトリス

自動車の福音

特許出願第七一〇二八號
石油揮發油兩機關に於ける氣化裝置器
自動車機關を乘用する
京城府水標町
發明者　松田壽男
製造發賣元　松田自動車部
（電二三八番）

新入荷　壁紙
英國製　八種百五十本入
見本御一覽次第送呈す
㊤村上商店　釜山本町一丁目
㊤村上商店出張員　京城南大門通二丁目

店員募集

一、簿記係　若干名
一、販賣係　若干名
但し酒醬油販賣に經驗ある者は二十才迄左記店員に限ります
希望者は本人直接來店の事
保證人を要す
仁川本町三丁目　增田屋商店
京城旭町一丁目　增田屋支店

株券無効公告
第九百九二號自乙第二千九百○六號　新田千代三郎
右紛失ノ旨届出ニ付無効トス
大正十年八月二十二日
京城株式現物取引市場

蛇類研究所精製
ノムと直ぐキク花柳病藥
淋病專門藥　梅毒專門藥
慢性や骨がらみトナラヌ內只今のんで直ぐなほせ
●御注文の際は振替か爲替にお願致します
●代金引替にても發送致します
本舖　東京まむしのくすり
特約店募集
朝鮮京城本町四ノ卅一（振替京城八六參貳）電話京城貳參六三番
特約店　川村銈造

天氣豫報

[illegible]

浮草（33）

入江新八 作　守田早苗 畫

戀の瀬踏（三）

道代は、昨夜のことを思ふと嬉しくなつた。また悲しくなつた。

昨夜のことは夢では無かつたか？……

何んで、それが夢であらうぞ、と道代は心の中で叫んだ。それが夢ではなくて、正しく事實だつたと……と彼女は思ひ到つた時に、現在の自分といふものを全く今迄とは違つたものに見出したのだつた。今朝の道代は、もう昨日迄の道代ではない。道代は女としての處女時代を終つた。此れからは男を知つた女としての頁を重ねて行くのだ。單なる男に對しての憧れの時代は卷を完つた。併し、彼女が知つた男は妻のある男だつた。その人は自分の戀人だつた。さうして、その戀は形の上にも心の上にも第一の鍵を開いて、その第一の璽を毀つた。斯くて彼女の一生が、かう頁を飜して行くだらう……

道代は窓の下に坐つて、ぢつと自分の身の上を考へてゐた。は種の喜びと、一種の悲しみと一片身に彼女の胸に迫つた。圃歌的に篝火が燃へて異性の匂ひが突きしめた織物の匂ひのやうに彼女の感覺を擽すり上げて、恍惚と自分を忘れるやうな心持になつたりした。何處となく肉體の中に、今迄に無かつた或物が血と肉とに食ひ入つたやうな不思議な反應を覺ゐたのだつた。

『道代さん、ゐますか？』

聲を掛けられて、道代はびつくりして振り返ると、其處に河村雄一郎が立つてゐた。

『僕、これから奥山秋子さんの許に行んだが、あなたを伴れて行つて上げやうか。何うです。一緒に來ますか？』

相手の返辭を待てず卷煙草を啣へて、促し顏である。

『ね・何卒ぞ。……お伴させて頂きますわ。』

と道代は目覺めたやうな顏をして云つた。

『じや、餘り晷くならない中に出かけませう。仕度をなさい、僕は一寸要をたして來ますから……』

『エ、何卒ぞ……』

道代は、此れから秋子女子を訪問するのだと思ふと新に胸に動悸を感じた。二度逢つてはゐるけれども、親しくその住宅へ行くのは今日が初めてである。日本と一流の女流作家の生活……

さう云つた彼女の環境が道代の興味の中心になつた。

暫くして、河村が歸つて來て、一緒に道代を伴れて宿を出た。一緒に電車に乘る時でも、よく道代を勧はつた。乘客は兩人をぢろ〱と見だりした。道代は河村の方に寄り沿つて、小さな聲で話かけたりした。

郊外の或る立派な構へが秋子女史の家だつた。若い女書生が取次に出て、兩人を女史の書齋に通した。

『今日は淺井さんを伴れて來ました。』

と河村は、後に引き沿つて小さくなつてゐる道代を紹介した。

『先生……』

さう云つて道代はお辭儀をした。先生……と云つてその後の言葉が出なかつた。紹介した顏は夜眼に見た時よりも一層華やかで何とも云へぬ魅力がその眼元や口元や、聲の甘味に現れてゐた。秋子は、何と云ふ不思議なチャームを持つた女だらうと、また此の時も思つて、ぢつと道代の顏を凝視してゐた。さうして、此女が自分の家に來るやうになつたら、乾度問題を惹き起すだらうと考へてゐた。

次の室に四五人の若い女が來てゐた。彼女等は秋子を師として其名聲を慕つて内弟子になつたり、毎日通つて來たりしてゐる女達だつた。秋子は彼女等を北席に招んで道代を紹介した。八疊の間に大勢が寄つていろ〱談話に花が咲いた。

『淺井さん、朝鮮の話をして聞かして下さい。』

なぞと或女は、もう道代と好い友達になつて云つたりした。秋子は此の若い女の群に混つて、道代の容姿の上に恐ろしく人を惹きつけるものあることを感じて、今更のやうに驚いてゐた。秋子は河村に斯う云つて囁いてゐた。

『あの人は恐ろしく肉感的ですね。女さへも惹きつける力を持つてゐますね……』

皮膚科（診察夜九時迄）
皮膚病　黴毒　淋病（入院隨意）
京城明治町二丁目　佐藤醫院　電話一〇一七番

印入袢天　京城南大門通二丁目（丁子屋前）
若宮染工場　京城魚市場隣　電話二八五七番

電話番號變更
産婆　小林カツ
不變相御厚情ノ程奉願候
京城大和町一丁目四五　取次電話一六八八番

川柳　劍花坊選

寒い事

○　成南　流石

寒い事着物は濡れる腹は減る

評、これは必ずしも冬の『寒い事』には限らない、川柳の題詠には斯うして自由がゆるされてゐる

寒い事泣く子は白い月をさし

評、淒涼滿目

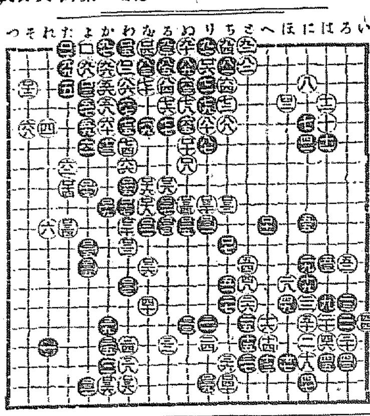
○　釜山　犬丸

機械で命を拾ふ寒い事

評、これは機械に挾みこまれうとした場合などではあるまいか、本人は勿論、傍に見て居た人にも肌に粟を生じたであらう。

新局碁戰（七）

三段　先々先　山柴　平山文吉江氏



●百二十一 ぬの十　○百二十二 わの十一　●百二十三 ゐり十　○百二十四 めの九　●百二十五 よの十一　○百二十六 かの十二　●百二十七 るの九　○百二十八 るの八　●百二十九 ぬの十　○百三十 りの九　●百三十一 りの十　○百三十二 ちの九　●百三十三 わの十　○百三十四 た　●百三十五 よの十二　○百三十六 かの十八　●百三十七 よの十八　○百三十八 わの十八　○百三十九 りの十八　百四十 ちの十八

小曲　小花選

月に訴すことば
―戀に悩む少女の歎き―
みね、ゆき三郎

お月様貴方はほんとに可哀い方
まるであたしの指輪のやうよ
けれどあたしが好くやうに
やつぱり誰でも慕つてでしよ
あたしはそれが悲しいわ

お月様貴方はほんとに貧しい方
まるであたしのリボンのやうよ
けれど時がたつにつれ
だん〱離れて行つちまう
あたしはそれが悲しいわ

お月様貴方はほんとに聖い方
まるであたしのあの人のやうよ
けれど何にもおつしやらず
ぢつと優しく見るばかり
あたしはそれが悲しいわ

詠草並に詩稿は便宜上平壤支局宛投稿者宛迄られても歌はず時は長き上りむしろ小曲を歡迎す

産科　婦人科　京城壽町　電話二二〇
醫學士　二宮醫院　二宮亮吉

讀者より

▲吉屏生様明治座の御年齢は明治卅一年一月一日生れ年齢は陽暦の何月何日に相當致すや御教へ被下度（永登浦）▲救世軍寄宿舍前の○様よ僕が下飲は韓甚だ至りに候仲候（永登浦）わるかつたです非して貴公を持つて名婦く思つて居ます此の覆面にて上く勉強致す積りです御許しならば紙上で御一筆下さい（高橋生）▲愛讀者ですが幾何、代數御教授下さる方が御知らせ下さいませ（高橋生）▲探しありましたならば久敷ですが本欄迄ふ名な自に致しました私はそへつかしやで御座いますから貴女の御傘を収容へて持ち歸つたかも知れませんが私は尼琴座で自分の傘を見失つたものですから殘されてあつた無名の傘に雨へ凌ぎました其のお傘が貴女のかも知れません お目にかけませう（南山町一の七）▲私は近頃内地より渡鮮したるものですが家具製作所の御案設置及び造り（荒木取）方に就いて下さる御店はありませんか、以前内地では相當の店を出し熊樹で仕事に從事して一等賞を得た事もあります御應下さる方がありますれば本欄にて知らせて下さい（小牛生）▲吉屏生に對し深く感謝の意を表します（朝鮮）▲八月十日の赤年よ都合に依つては相談致度故住所姓名を御知せ下さい（百姓）

奥様と仁丹
愛する……御主人の御出掛けに
仁丹……渡すは貴女の任務
さればこそ
頭腦明晰　事務敏活
氣分爽快　胃腸強健
御宅に歸られては家庭圓滿

仁丹活用
旅行や散歩に
煙草の代用に
食傷や水當に
頭痛や目眩に
心身の疲勞に

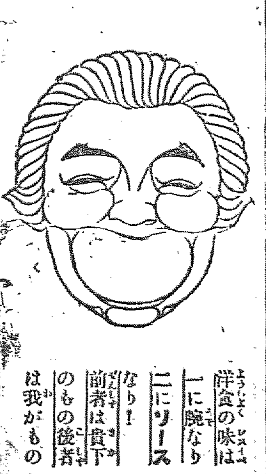
金言　良妻は善良なる夫の製作者なり（西諺）

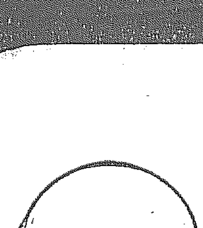
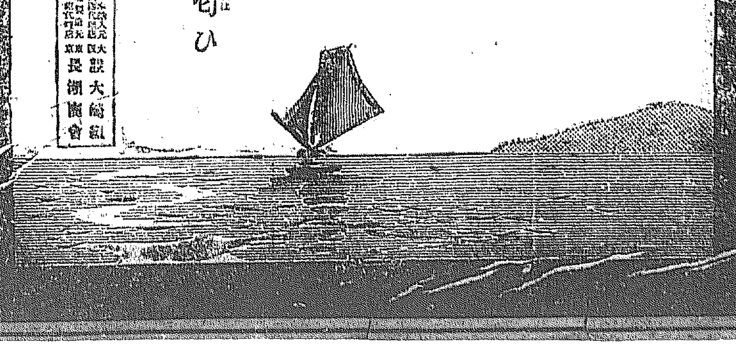
後和下劑
キラサトール
便秘症殊に常習性便秘症に用ひて卓効を奏す
本品の特長とする点は用量頗る僅少にて奏効し無味無臭なれば婦人、小兒も内服し易く、何等の副作用を呈せず且つ習慣性を來さざるにあり
見本、能書二種類あり（伊藤醫藥士實驗報告書添呈）
發賣元　大阪道修町　株式會社　塩野義商店
東京出張所　日本橋區本銀町三ノ九
（63）

お家庭改良の第一歩さ
ふじ忠醤油
御愛用を乞ふ
商標

京城本町一丁目　釀造元　辻諸之助

天下の名釀
白鶴
發賣元　仁川府本町　合資會社　增田屋商店　電話一〇九番
支店　京城旭町一丁目　增田屋支店　電話三五四番


洋食の味は一に腕なり二にソースなり！前者は貴下のもの後者は我がもの
星印ソース
ヒシ印ミルク
ヒシ印ミルクフード
ヒシ印法蘭酒
赤玉ポートワイン
和洋酒罐詰食料品煉乳直輸出入商
發賣元　株式會社　祭原商店　大阪市東區安土町四丁目

お涼しい薫り
金鶴香水
一滴で氣も澄み渡るよい匂ひ


東京　長瀬商會

汽車時間
大正十一年六月一日改正